

第6学年

臨 床 総 合 講 義.....	224
------------------	-----

臨床総合講義

科目責任者：高田 訓（外科・教授）

科目担当者：各科目教員

1. 科目の概要

歯科医師国家試験の出題傾向および出題基準を基に、出題項目を全て履修できるよう各科目の講義を構成し、歯科医師国家試験の合格を目指す。試験等の結果により、個々の学生に応じた指導体制をとる。

2. 一般目標

歯科医師国家試験合格のため、国家試験出題基準全内容を理解する。

3. 到達目標

- 1) 講義は全て出席し、内容の殆どを講義中に理解する。
- 2) 各講義終了後は7限目を活用して当日内に完全に理解する。
- 3) 実力試験、確認試験、外部模擬試験を全て受験する。
- 4) 実力試験では85%以上を獲得する。
- 5) 外部模擬試験では全国平均以上を獲得する。
- 6) 卒業試験では70%以上を獲得する。
- 7) 各試験後には、必ずミス問題、苦手部分を克服する。

4. 履修の進め方

講義は基礎、臨床を含む1日3科目6時間であり、曜日で科目が固定される。7限目は当日の講義担当者からフィードバックを受ける。成績や出席の優良者はフィードバック出席を免除する。また、実力試験において85%未満の学生は、土曜日に行われる確認試験受験を、90%以上取得するまで義務づける。フィードバックや確認試験については、対象者でない者は出席したものとして扱う。

5. 履修の準備（参考書）

授業内容を当日内に全て理解するため7限目を活用する。各試験後は速やかに問題を復習し、次回、同系問題が確実に正解できるようにする。

6. 評価方法

- 1) 実力試験（全10回：側近の講義内容範囲を主とする）
正当な理由のない1回の欠席につき、卒業試験結果から0.5点を減じる。
目 標：85%以上（85%未満は確認試験を受ける）
実施日：日程表参照
- 2) 確認試験（実力試験の成績に応じて側近の土曜日に行う）
正当な理由のない1回の欠席につき、卒業試験結果から0.5点を減じる。
目 標：90%以上（90%未満は次の確認試験も受ける）
実施日：日程表参照
- 3) 外部模試（全7回：全範囲とする）
正当な理由のない1回の欠席につき、卒業試験結果から0.5点を減じる。
目 標：全国平均以上
実施日：日程表参照
- 4) 卒業試験（全3回：全範囲とする）
受験資格：受験前週までの各項目の出席率が全て80%以上であること。
実施日：日程表参照
- 5) 卒業判定
各項目（朝礼、フィードバック、各試験、および各科目）の出席率が、いずれも全て80%以上であること。なおかつ、3回の卒業試験で平均70%以上を合格とする。

7. 授業内容と日程

●口腔解剖学

担当者：①宇佐美晶信（解剖）

	月日	タイトル	授業内容	コ/国	担
1	4/11	解剖学総論	器官系	C-3-1, 4/必 5-A-e	①
2	4/11	顔面・口腔	口腔の構造	E-2-2)/総 II-4-オ	〃
3	4/25	歯の解剖①	歯の解剖 (総論)	E-3-1)/総 II-5-A	〃
4	4/25	歯の解剖②	歯の解剖 (各論)	E-3-1)/総 II-5-A	〃
5	5/16	骨学①	頭頸部の骨学 1	E-2-1)/総 II-4-I	〃
6	5/16	骨学②	頭頸部の骨学 2	E-2-1)/総 II-4-I	〃
7	6/6	筋学①	筋学総論、各 論1	E-2-1)/総 II-4-U	〃
8	6/6	筋学②	筋学各論2	E-2-1)/総 II-4-U	〃
9	6/20	筋学③	筋膜隙	E-2-1)/総 II-4-U	〃
10	6/20	脈管学	頭頸部の脈管	E-2-1)/総 II-4-E	〃
11	7/11	神経学①	神経学総論、 脳神経1	E-2-1)/総 II-4-E	〃
12	7/11	神経学②	脳神経2、脊 髄神経	E-2-1)/総 II-4-カ	〃
13	7/25	神経学③	神経節	C-3-4)/必 5-A	〃
14	7/25	口腔内臓学	唾液腺	E-2-2)/総 II-4-オ	〃
15	8/29	顎関節	顎関節の構造	E-2-1)/総 II-4-I	〃
16	8/29	フィードバック①	演習問題、解 説	E-2-1), 2)/ 総II-4-A〜 キ	〃
17	9/19	嚥下関連の解剖	咽頭、喉頭の 解剖	E-2-1)/総 II-4-オ	〃
18	9/19	フィードバック②	演習問題、解 説	E-2-1), 2)/ 総II-4-A〜 キ	〃
19	10/10	歯の異常、歯 列咬合	歯の異常、歯 列・咬合	E-2-2)/総 II-5-A	〃
20	10/10	加齢変化	成長・発育、 加齢変化	E-2-3)/総 II-8-U, E	〃
21	10/31	フィードバック③	実力確認試験 まとめ1	E-2-1), 2)/ 総II-4-A〜 キ	〃
22	10/31	フィードバック④	実力確認試験 まとめ2	E-2-1), 2)/ 総II-4-A〜 キ	〃
23	11/21	局所解剖学	頭頸部の局所 解剖学	E-2-1), 2)/ 総II-4-A〜 キ	〃

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
24	11／21	フィードバック⑤	頭頸部の解剖 フィードバック	E-2-1), 2)／ 総Ⅱ-4-ア～ キ	①
25	12／5	フィードバック⑥	必修まとめ1	E-2-1), 2)／ 必5-ア	〃
26	12／5	フィードバック⑦	必修まとめ2	E-2-1), 2)／ 必5-ア	〃
27	12／19	歯の解剖③	歯の解剖まとめ	E-3-1)／総 Ⅱ-5-ア	〃
28	12／19	フィードバック⑧	頭頸部の解剖 まとめ	E-2-1), 2)／ 総Ⅱ-4-ア～ キ	〃

●口腔組織学

担当者：①渡邊 弘樹（組織），②安部 仁晴（組織）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1	4／18	エナメル質	エナメル質の 基本構造と組 織学的特徴	E-3-1)／必 5-ア 総Ⅱ5-イ	①
2	4／18	象牙質・歯髄 複合体(1)	象牙質の基本 構造と組織学 的特徴	E-3-1)／必 5-ア 総Ⅱ5-イ	〃
3	5／9	象牙質・歯髄 複合体(2)	歯髄の基本構 造と組織学的 特徴	E-3-1)／必 5-ア 総Ⅱ5-イ	〃
4	5／9	歯周組織(1)	セメント質の 基本構造と組 織学的特徴	E-3-1)／必 5-ア 総Ⅱ5-イ	②
5	5／30	歯周組織(2)	歯根膜の基本 構造と組織学 的特徴	E-3-1)／必 5-ア 総Ⅱ5-イ	〃
6	5／30	歯周組織(3)	歯肉の組織学 的特徴，歯槽 骨の基本構造	E-3-1)／必 5-ア 総Ⅱ5-イ	〃
7	6／13	細胞の構造と 機能(1)	核の構造，遺 伝情報，細胞 小器官の構造 と機能	C-2-2)／必 5-ア	①
8	6／13	細胞の構造と 機能(2)	細胞膜，細胞 骨格および細 胞接着装置	C-2-3), 4)／ 必5-ア	〃
9	6／27	人体の正常構 造(1)	上皮，結合組 織の構造と組 織学的特徴	C-3-4)／必 5-ア 総Ⅱ1-ア	〃
10	6／27	人体の正常構 造(2)	軟骨，筋組織 の構造と組織 学的特徴	C-3-4)／必 5-ア 総Ⅱ1-イ	②
11	7／18	人体の正常構 造(3)	骨組織の構造 と組織学的特 徴，骨の発生	C-3-4)／必 5-ア 総Ⅱ1-イ，9- ウ	①
12	7／18	人体の正常構 造(4)	神経組織の構 造と組織学的 特徴	C-3-4)／必 5-ア 総Ⅱ1-キ	〃
13	8／22	初期発生	生殖と胚発生， 鰾弓から形成 される組織	C-3-2)， E-2-3)／必 6-ア 総Ⅱ9-ア	〃

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
14	8／22	顔面の発生	顔面，顎，口 蓋の発生	E-2-3)／必 6-ア 総Ⅱ9-ア	①
15	9／12	口腔周囲器官 の発生	舌，唾液腺， 甲状腺，下垂 体，顎関節の 発生	E-2-3)／必 6-ア 総Ⅱ9-ア	〃
16	9／12	歯の発生(1)	歯胚の形成	E-3-1)／必 6-ウ 総Ⅱ9-イ	〃
17	10／3	歯の発生(2)	歯根の形成， 歯周組織の発 生	E-3-1)／必 6-ウ 総Ⅱ9-イ	〃
18	10／3	歯の発生(3)	各細胞の分化， エナメル質と 象牙質の石灰 化	E-3-1)／必 6-ウ 総Ⅱ9-イ 総Ⅴ3-カ， コ	〃
19	10／24	口腔周囲器官 (1)	唾液腺の組織 学的特徴	E-2-2)／必 5-ア 総Ⅱ4-オ	②
20	10／24	口腔周囲器官 (2)	舌，扁桃，口 腔粘膜の組織 学的特徴	E-2-1), 2)／ 必5-ア 総Ⅱ4-オ	〃
21	11／14	口腔周囲器官 (3)	顎関節の組織 学的特徴	E-2-1)／必 5-ア 総Ⅱ6-イ	①
22	11／14	人体の正常構 造(5)	神経終末と血 管	C-3-4)／必 5-ア 総Ⅱ1-ウ，キ	〃
23	11／28	人体の正常構 造(6)	血液の組織学 的特徴，角化 重層扁平上皮 の構造	C-3-4)／必 5-ア 総Ⅱ1-ア，オ	②
24	11／28	加齢変化	加齢による歯， 口腔，顎顔面 の変化	E-2-3)／必 6-エ 総Ⅱ8-エ 各Ⅴ2-イ	〃
25	12／12	歯と歯周組織	歯と歯周組織 の組織学的特 徴	E-3-1)／必 5-ア 総Ⅱ5-イ	〃
26	12／12	口腔周囲器官	口腔周囲器官 の組織学的特 徴	E-2-2)／必 5-ア 総Ⅱ4-オ 総Ⅳ2-エ，カ	〃
27	1／9	発生学のまと め	胚発生および 歯を含む口腔 の発生の総ま とめ	C-3-2)， E-2-3)／必 6-ア 総Ⅱ9-ア	①
28	1／9	組織学のまと め	各器官系の特 徴および発生 の総まとめ	C-3-4)／必 5-ア 総Ⅱ1-ア～ ク	〃

●口腔感染免疫学

担当者：①清浦 有祐（感染）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1	4／12	微生物学概論	微生物の種類 とその特性	C4-1)-①／ 総Ⅲ1-カ-b	①

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
2	4／12	細菌の病原因子	細菌の持つ病原因子について	C4-1)-②／ 総Ⅲ1-カ-b	①
3	5／10	細菌の毒素	細菌の内毒素と外毒素	C4-1)-②／ 総Ⅲ1-カ-b	〃
4	5／10	細菌感染症	感染症の種類とその原因菌	C4-1)-②／ 総Ⅲ1-カ-c	〃
5	5／24	ウイルスの構造と種類	ウイルスの構造の特徴	C4-1)-①／ 総Ⅵ6-イ	〃
6	5／24	ウイルス感染症	感染症の種類とその原因ウイルス	C4-1)-②, ③ ／総Ⅲ1-カ-b	〃
7	6／7	真菌感染症	感染症の種類とその原因菌	C4-1)-②, ③ ／総Ⅲ1-カ-c	〃
8	6／7	感染の種類	微生物感染の種類とそのメカニズム	C4-1)-②, ③ ／総Ⅲ1-カ-a	〃
9	6／28	再興感染症と新興感染症	感染症の種類と原因微生物	C4-1)-③／ 総Ⅲ1-カ-c	〃
10	6／28	滅菌と消毒	その種類とその特性	C4-1)-④／ 必12-エ-a	〃
11	7／12	自然免疫	特性とその作用メカニズム	C4-2)-①, ③ ／総Ⅱ-3-ウ	〃
12	7／12	獲得免疫	特性とその作用メカニズム	C4-2)-②, ③ ／総Ⅱ-3-エ-a, b	〃
13	8／23	抗原	抗原の定義とその種類	C4-2)-①, ②, ③／総Ⅱ-3-イ	〃
14	8／23	抗体	抗体の種類とその特性	C4-2)-②／ 総Ⅱ-3-エ-b	〃
15	9／6	免疫担当細胞Ⅰ	免疫担当細胞の種類	C4-2)-③／ 総Ⅱ-3-ア	〃
16	9／6	免疫担当細胞Ⅱ	免疫担当細胞の特性	C4-2)-③／ 総Ⅱ-3-ア	〃
17	9／20	サイトカイン	サイトカインの種類	C4-2)-①, ②, ③／総Ⅱ-3-ウ, エ-a, b	〃
18	9／20	アレルギーⅠ	アレルギーの種類	C4-2)-⑤, ⑥ ／総Ⅲ-1-キ-d	〃
19	10／11	アレルギーⅡ	アレルギーの発症メカニズム	C4-2)-⑤, ⑥ ／総Ⅲ-1-キ-d	〃
20	10／11	自己免疫疾患	自己免疫疾患の種類とその発症メカニズム	C4-2)-⑥／ 総Ⅲ-1-キ-c	〃
21	11／1	免疫寛容	免疫寛容のメカニズム	C4-2)-④／ 総Ⅱ-3-エ-a, b	〃
22	11／1	粘膜免疫	粘膜免疫の機能と役割	C4-2)-⑦／ 総Ⅱ-3-オ	〃
23	11／22	ワクチン	ワクチンの種類とその役割	C4-2)-⑧／ 総Ⅲ-1-カ-c	〃
24	11／22	口腔細菌	口腔細菌の種類	C4-1)-①／ 必5-イ-a, c	〃

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
25	12／6	齲蝕原性細菌	原因菌の種類とそのメカニズム	C4-1)-①／ 各Ⅱ-1-ア-a	①
26	12／6	歯周病原性細菌Ⅰ	病原性細菌の種類	C4-1)-①／ 各Ⅱ-3-ア-c	〃
27	1／10	歯周病原性細菌Ⅱ	病原性細菌の病原性	C4-1)-①／ 各Ⅱ-3-ア-c	〃
28	1／10	口腔内のウイルス	ウイルスの種類とその病原性	C4-1)-①／ 総Ⅲ-1-カ-b	〃

●口腔病理学

担当者：①伊東 博司（病理）、②櫻井 裕子（病理）、
③遊佐 淳子（病理）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1	4／17	病理学総論その1	炎症、循環障害	／必7-ア	②
2	〃	〃	〃	〃	〃
3	5／8	嚢胞その1	嚢胞	／必7-イ	〃
4	〃	〃	〃	〃	〃
5	6／5	口腔領域の腫瘍その1	腫瘍、腫瘍類似疾患	／必7-ア, イ	③
6	〃	〃	〃	〃	〃
7	6／19	口腔領域の腫瘍その2	腫瘍、腫瘍類似疾患	／必7-ア, イ	〃
8	〃	〃	〃	〃	〃
9	7／10	口腔粘膜疾患その1	口腔粘膜疾患	／必7-イ, 必8-イ～エ	〃
10	〃	〃	〃	〃	〃
11	7／24	唾液腺疾患その1	唾液腺疾患	／必7-イ	②
12	〃	〃	〃	〃	〃
13	8／28	病理学総論その2	代謝障害、細胞死、先天異常、腫瘍	／総Ⅲ1-イ, ク, 総Ⅲ2-ア	①
14	〃	病理検査その1	細胞診	／必10-キ	〃
15	9／18	口腔領域の腫瘍その3	歯原性腫瘍、口腔癌	／各Ⅲ1-オ, 各Ⅲ2-カ	〃
16	〃	〃	〃	〃	〃
17	10／2	唾液腺疾患その2	唾液腺の非腫瘍性疾患と唾液腺腫瘍	／総Ⅲ2-ア	〃
18	〃	〃	〃	〃	〃
19	10／23	病理検査その2	組織診	／必10-キ	〃
20	〃	口腔粘膜疾患その2	口腔粘膜の疾患、口腔領域に症状を伴う全身疾患	／各Ⅳ1-ク	〃
21	11／6	口腔粘膜疾患その3	皮膚科的疾患	／各Ⅳ1-ク	〃
22	〃	〃	〃	〃	〃
23	11／20	顎骨疾患	顎骨骨髄炎、顎骨腫瘍	／各Ⅲ2-エ, カ,	〃
24	11／20	〃	〃	〃	〃

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
25	12／11	嚢胞その2	軟組織の嚢胞、顎骨の嚢胞	／各Ⅲ1-エ、各Ⅲ2-オ	①
26		唾液腺疾患その3	炎症性疾患	／各Ⅲ3-ア	〃
27	1／8	口腔領域の腫瘍その4	軟組織の腫瘍、顎骨の腫瘍類似疾患	／各Ⅲ1-オ、各Ⅲ2-カ	〃
28	〃	〃	〃	〃	〃

●歯科薬理学

担当者：①鈴木 恵子（薬理）、②鈴木 礼子（薬理）、
③長岡 正博（薬理）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1	4／10	薬理学総論1	薬理作用の基本形式、薬物療法	必12-コ、総Ⅶ1-1、8	①
2	4／24	薬理学総論2	薬物の作用機序（受容体、酵素阻害）	必12-コ、総Ⅶ8	〃
3	5／15	薬理学総論3	薬物の投与経路、薬物動態	必12-コ、総Ⅶ8	〃
4	6／12	薬理学総論4	用量反応曲線、薬物の併用と相互作用	必12-コ、総Ⅶ8	〃
5	6／26	薬理学各論1	全身麻酔薬、抗精神病薬、抗うつ薬、抗てんかん薬	必12-コ、総Ⅶ4-ウ、8	〃
6	7／17	薬理学各論2	自律神経系作用薬と拮抗薬	必12-コ、総Ⅶ8	〃
7	8／21	薬理学各論3	体性神経系作用薬と拮抗薬	必12-コ、総Ⅶ4-ウ、8	〃
8	9／11	薬理学各論4	循環器、呼吸器、消化器治療薬の分類と作用機序	必12-コ、総Ⅶ8	〃
9	9／25	薬理学各論5	鎮痛薬、抗炎症薬の分類と作用機序	必12-コ、総Ⅶ5-ア、8	③
10	10／9	薬理学各論6	抗感染症薬の分類と作用機序	必12-コ、総Ⅶ8	〃
11	10／30	薬理学各論7	止血・抗血栓薬、代謝改善薬の分類と作用機序	必12-コ、総Ⅶ8	①
12	11／13	薬理学総論5	薬物の副作用と有害反応、薬害	必7-イ、8-エ、12-コ、総Ⅶ8	②
13	12／4	薬理学総論6	医薬品医療機器等法、医薬品開発、使用上の注意	必2-イウ、12-コ、総Ⅶ8	①
14	12／18	薬理学（まとめ）	代表的な薬物の分類と作用機序	必12-コ、総Ⅶ8	〃

●口腔生理学

担当者：①川合 宏仁（生理）、②大須賀謙二（生理）、
③古山 昭（生理）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1	4／13	循環	心臓、血管とその調節	C-2-4)／総Ⅴ-6-ア	①
2	5／11	呼吸	呼吸器とその調節	C-2-4)／総Ⅴ-6-ア	〃
3	5／25	自律神経	交感神経と副交感神経の働き	C-2-3)／総Ⅲ-2	②
4	6／8	内分泌	ホルモンの産生、分泌、働き	C-2-3)／総Ⅲ-2	〃
5	6／29	神経と筋	興奮性細胞の基礎知識	C-2-3)／総Ⅲ-1	③
6	7／13	顎反射	顎反射に関わる神経・筋のまとめ	E-2-1)／総Ⅳ-1、3	〃
7	8／24	口腔体性感覚	口腔粘膜の体性感覚、味覚	C-2-3)／総Ⅲ-2	〃
8	9／7	唾液	唾液分泌調節のメカニズム	E-2-2)／総Ⅳ-1、3、5	②
9	9／21	反射復習	摂食嚥下に関わる生理学的問題対策	E-2-1)／総Ⅶ1-エ	③
10	10／12	筋の生理	骨格筋と心筋の頻出問題対策	E-2-2)／総Ⅳ-4	〃
11	10／26	発生と構音	発生・構音のメカニズム要点	E-2-2)／総Ⅳ-3	②
12	11／16	自律機能要点①	循環・呼吸の調節、頻出項目おさらい	C-2-4)／総Ⅴ-6-ア	①
13	12／7	自律機能要点②	内分泌・消化、頻出項目おさらい	C-2-3)／総Ⅲ-2	②
14	1／11	興奮性組織要点	神経・筋基礎項目の国家試験対策	C-2-3)／総Ⅲ-1	③

●口腔生化学

担当者：①加藤 靖正（生化）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1	4／12	細胞外マトリックス(1)	コラーゲン、接着性糖蛋白質	必5-ア	①
2	5／10	細胞外マトリックス(2)	インテグリン、グリコサミノグリカン、プロテオグリカン	必5-ア	〃
3	5／31	唾液・ペリクル・プラーク・血漿蛋白質(1)	唾液蛋白質の機能	必5-ア、総Ⅱ-6-オ	〃
4	6／7	唾液・ペリクル・プラーク・血漿蛋白質(2)	菌体外多糖、プラーク、糖代謝	必5-イ、総Ⅱ-7-イ	〃

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
5	6／21	骨のリモデリングと血清カルシウム(1)	石灰化, 骨吸収, 軟骨内骨化	必5-ア, 総Ⅱ-9-ウ	①
6	7／12	骨のリモデリングと血清カルシウム(2)	血清カルシウム濃度の調節機構, 慢性腎不全	必5-ア, 総Ⅱ-9-ウ	〃
7	8／23	核酸, 遺伝子と遺伝	核酸, DNA複製, セントラルドグマ, DNAの修復機構	必5-ア	〃
8	9／13	細胞の老化とアポトーシス, 細胞周期の制御	テロメラーゼ, アポトーシス, 癌遺伝子, 癌抑制遺伝子	必5-ア, 総Ⅲ-1-イ	〃
9	9／20	癌	癌の特性, 発癌機構, 癌遺伝子, 癌抑制遺伝子	必5-ア・7-ア	〃
10	10／11	メタボリックシンドローム	摂食ホルモン, 動脈硬化, 痛風, 糖尿病	必4-ア・5-ア, 総Ⅱ-1-ク	〃
11	11／1	まとめ・演習1	遺伝子, 細胞内小器官の機能, 生体の構成成分	必5-ア	〃
12	11／15	まとめ・演習2	生体を構成する基本物質, 細胞間情報伝達機構, 遺伝子	必5-ア	〃
13	12／6	まとめ・演習3	軟骨内骨化, 骨のリモデリング, 血清カルシウム濃度調節	必5-ア, 総Ⅱ-9-ウ	〃
14	1／10	まとめ・演習4	唾液成分, プラーク, 糖代謝	必5-ア・イ, 総Ⅱ-6-オ・7-イ	〃

●生体材料・歯科材料学

担当者：①岡田 英俊（材料），②石田 喜紀（材料）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1	4／5	歯冠材料(1)	歯冠材料の性質と成形	D-2／総Ⅺ-8, -11	②
2	4／5	歯冠材料(2)	歯冠材料の性質と成形	D-2／総Ⅺ-8, -11	〃
3	4／19	成形修復材(1)	成形修復材の特性と接着性	D-2／総Ⅺ-7	①
4	4／19	成形修復材(2)	成形修復材の特性と接着性	D-2／総Ⅺ-7	〃
5	5／17	歯科材料の基本事項(1)	歯科材料の分類と特性	D-1／総Ⅺ-1, -16	〃
6	5／17	歯科材料の基本事項(2)	歯科材料の分類と特性	D-1／総Ⅺ-1, -16	〃
7	5／31	歯科材料の基本事項(3)	歯科材料の分類と特性	D-1／総Ⅺ-1, -16	〃
8	5／31	歯科材料の基本事項(4)	歯科材料の分類と特性	D-1／総Ⅺ-1, -16	〃

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
9	6／21	金属材料(1)	金属材料の特性	D-2／総Ⅺ-8	①
10	6／21	金属材料(2)	金属材料の特性	D-2／総Ⅺ-8	〃
11	7／5	金属の成形技術(1)	鑄造関連材料の特性	D-2／総Ⅺ-12	〃
12	7／5	金属の成形技術(2)	鑄造関連材料の特性	D-2／総Ⅺ-12	〃
13	7／19	金属の成形技術(3)	鑄造欠陥	D-2／総Ⅺ-12	〃
14	7／19	金属の成形技術(4)	鑄造欠陥	D-2／総Ⅺ-12	〃
15	8／30	合着用材料(1)	合着材の成分と特性	D-2／総Ⅺ-13, -14	〃
16	8／30	合着用材料(2)	合着材の成分と特性	D-2／総Ⅺ-13, -14	〃
17	9／13	印象材(1)	印象材の成分と特性	D-2／総Ⅺ-4, -5	②
18	9／13	印象材(2)・模型材	印象材・模型材の成分と特性	D-2／総Ⅺ-4, -5	〃
19	10／4	義歯用材料(2)	義歯材料の成分, 特性, 成形法	D-2／総Ⅺ-9	①
20	10／4	義歯用材料(2)	義歯材料の成分, 特性, 成形法	D-2／総Ⅺ-9	〃
21	10／25	インプラント材料	インプラント用材料の特性	D-2／総Ⅺ-15, -16	〃
22	10／25	矯正用材料	矯正用材料の特性	D-2／総Ⅺ-15, -16	〃
23	11／15	歯内療法用材料	歯内療法用材料の特性	D-2／総Ⅺ-2, -7	②
24	11／15	診療用器械	診療用器械の特性	D-2／総Ⅺ-2, -7	〃
25	11／29	総合講義1	生体材料・歯科材料のまとめ	D-2／総Ⅺ-1～16	①
26	11／29	総合講義2	生体材料・歯科材料のまとめ	D-2／総Ⅺ-1～16	〃
27	12／20	総合講義3	生体材料・歯科材料のまとめ	D-2／総Ⅺ-1～16	〃
28	12／20	総合講義4	生体材料・歯科材料のまとめ	D-2／総Ⅺ-1～16	〃

●口腔衛生学・社会歯科学

担当者：①廣瀬 公治（衛生），②大橋 明石（衛生）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1	4／6	衛生概要	疾病の自然史, PHCとHP, 健康日本21(第二次), 国際保健協力	B-1／必2-ア, 必4-ア, 総Ⅰ-1, 5	①
2	4／6	疫学	疫学概念, 要因, バイアス, 交絡因子	B-4／総Ⅰ-6	〃

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
3	4／13	疫学	記述疫学, 分析疫学	B-4／総 I -6	①
4	4／13	疫学	症例対照研究, オッズ比	B-4／総 I -6	〃
5	4／20	疫学	コホート研究, 寄与・相対危険	B-4／総 I -6	〃
6	4／20	疫学	介入研究, RCT, 臨床試験	B-4／総 I -6	〃
7	5／11	疫学	EBM (メタアナリシス)	B-4／総 I -6	〃
8	5／11	疫学	スクリーニングテスト	B-4／総 I -1, 6	〃
9	5／15	疫学(放射線と授業交換)	スクリーニングテスト	B-4／総 I -1, 6	〃
10	5／15	疫学(放射線と授業交換)	尺度と統計検定の概要	B-4／総 I -6	〃
11	5／25	歯科疫学指標	歯科疫学指標 (DMF, 齲蝕抑制率)	B-4／総 I -6	②
12	5／25	歯科疫学指標	歯科疫学指標 (OHI, CPI)	B-4／総 I -6	〃
13	6／1	疾病の予防	感染症の予防 (法律)	B-3-1)／総 I -7	①
14	6／1	疾病の予防	感染症の予防, 生活習慣病の予防	B-3-1), A-6-3)／必 4-ア, 総 I -7	〃
15	6／8	環境衛生	公害	B-2-4)／総 I -9	〃
16	6／8	環境衛生	地球環境保全対策, 条約	B-2-4)／総 I -9	〃
17	6／22	環境衛生	温熱・水・大気の衛生, 廃棄物処理法	B-2-4)／総 I -9	〃
18	6／22	食品衛生	日本人の食事摂取基準	B-1)／必 4-ア, 総 I -8	〃
19	6／29	食品衛生	食中毒	B-1)／必 4-ア, 総 I -8	〃
20	6／29	人口問題	人口静態, 人口動態	B-4-2)／総 I -6	〃
21	7／6	人口問題	我が国の人口推移	B-4-2)／総 I -6	〃
22	7／6	保健統計	歯科疾患実態調査, 主な保健統計の概要	B-4-2)／総 I -6	②
23	7／13	歯科医療と法	法令の種類, 刑法, 民事・刑事訴訟, 医事紛争	B-2-1)／必 4-エ, 総 I -1	①
24	7／13	歯科医療と法	歯科医師法	B-2-1)／必 4-エ, 総 I -1	〃
25	7／20	歯科医療と法	歯科衛生士法, 歯科技工士法, 薬剤師法, 医師法	B-2-1)／必 4-エ, 総 I -1	〃
26	7／20	歯科医療と法	関連職種法と業務, 医療法	B-2-1)／必 4-エ, 総 I -1	〃

27	8／24	歯科医療と法	医療法, 歯科口腔保健法	B-2-1)／必 4-エ, 総 I -1	①
28	8／24	国民医療費	国民医療費とその動向	B-2-2)／総 I -4	〃
29	8／31	社会保障	憲法, 社会保障概要, 社会保険の仕組み	B-2-2)／総 I -4	〃
30	8／31	社会保障	医療保険 (国保, 被用者保険)	B-2-2)／総 I -4	〃
31	9／7	社会保障	医療保険 (後期高齢者医療制度)	B-2-2)／総 I -4	〃
32	9／7	社会保障	介護保険制度	B-2-2)／必 2-イ, 総 I -4	〃
33	9／14	社会保障	介護保険制度, 介護予防	B-2-2)／必 2-イ, 総 I -4	〃
34	9／14	社会保障	年金, 生活保護	B-2-2)／必 2-イ, 総 I -2	〃
35	9／21	社会保障	社会福祉制度, 所得保障	B-2-2)／必 2-イ, 総 I -2	〃
36	9／21	地域ケア	地域連携クリティカルパス, 地域包括ケアシステム	A-7-1), B-2-2)／必 2-イ, 総 I -1	〃
37	10／5	口腔環境と口腔疾患	唾液, プラークの形成	B-3-2)／必 5-イ, 各 II -1	〃
38	10／5	口腔環境と口腔疾患	プラークの形成, 歯石形成, 歯への色素沈着	B-3-2)／必 5-イ, 各 II -1	〃
39	10／12	口腔環境と口腔疾患	齲蝕と歯周病, 齲蝕活動性試験	B-3-2)／必 5-イ, 総 I -1, 各 II -1	〃
40	10／12	口腔環境と口腔疾患	歯磨剤, 口臭予防, 口腔ケア	B-3-2)／必 4-ウ, エ, 各 II -1	〃
41	10／19	口腔環境と口腔疾患	ブラッシング法	B-3-2)／必 4-ウ, エ, 各 II -1	②
42	10／19	齲蝕の予防	フッ化物の生体内消長, 中毒 (計算)	B-3-2)／必 4-ウ, 各 II -1	①
43	10／26	齲蝕の予防	フッ化物の齲蝕予防機序	B-3-2)／必 4-ウ, 各 II -1	②
44	10／26	齲蝕の予防	フッ化物応用法と術式	B-3-2)／必 4-ウ, 各 II -1	〃
45	11／2	齲蝕の予防	フッ化物に関する計算問題	B-3-2)／必 4-ウ, 各 II -1	〃
46	11／2	齲蝕の予防	ステファンカーブ, 代用甘味料, 潜在脱灰能	B-3-2)／必 4-ウ, 総 I -8	〃
47	11／16	地域保健	地域保健法 (保健所, 保健センター), 健康増進法	B-2-2)／必 2-イ, 総 I -1	①

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
48	11／16	地域保健	母子保健(用語, 保健状況), 母子歯科保健	B-2-2)／必2-イ, 総 I-2	①
49	11／30	地域保健	母子歯科保健, 学校保健	B-2-2)／必2-イ, 総 I-2	〃
50	11／30	地域保健	学校歯科保健	B-2-2)／必2-イ, 総 I-2	〃
51	12／7	地域保健	学校歯科健康診断	B-2-2)／必2-イ, 総 I-2	〃
52	12／7	地域保健	成人・老人保健, 健康増進法事業	B-2-2)／必2-イ, 総 I-2	〃
53	12／21	地域保健	産業保健, 労働衛生管理	B-2-2)／必2-イ, 総 I-2	〃
54	12／21	地域保健	職業性歯の酸蝕症, 労災保険	B-2-2)／必2-イ, 総 I-2	〃
55	1／11	地域保健	障害者保健, 精神保健	B-2-2)／必2-イ, 総 I-2	〃
56	1／11	国際保健	国際保健協力, 重要項目復習	A-7／総 I-7	① ②

●医療倫理学

担当者：①車田 文雄（衛生）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1	4／16	医の倫理 1	ヒポクラテスの誓い, ジュネーブ宣言等	A-2①②／必1-ア-b	①
2	5／7	医の倫理 2	ニュルンベルク綱領, ヘルシンキ宣言	A-2①②／必1-ア-abc, 2-オ-a	〃
3	5／21	医の倫理 3	リスボン宣言	A-2①②／必1-ア-abc, 2-オ-a	〃
4	6／4	生命倫理 1	生と死に関わる問題, パイオエシックスの4原則	A-2①②／必1-ア-abc, 2-オ-a	〃
5	6／18	生命倫理 2	死に関する宣言(シドニー宣言), 臓器移植	A-2①②／必1-ア-abc, 2-オ-a	〃
6	7／2	患者中心の歯科医療 1	インフォームドコンセント	A-3-①②③, A-4-①／必1-イ-abc	〃
7	7／23	患者中心の歯科医療 2	患者の権利と義務	A-3-①②③, A-4-①／必1-イ-abc	〃
8	8／27	医療面接 1	意義と目的, 患者－歯科医師関係の確立	A-3-④, A-4-①②／必8-ア-abc	〃
9	10／1	医療面接 2	医療面接のマナー, 基本技術と知識	A-3-④, A-4-①②／必8-ア-abc	〃
10	10／22	医療面接 3	言語的コミュニケーション	B-2-2)-①②③⑥／必8-イ-a～f, ウ-a～f	〃

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
11	11／5	医療面接 4	準言語的コミュニケーション	B-2-2)-①②③⑥／必8-イ-a～f, ウ-a～f	①
12	11／19	医療面接 5	非言語的コミュニケーション	B-2-2)-①②③⑥／必8-イ-a～f, ウ-a～f	〃
13	12／10	医療面接 6	基本的な質問法, 病歴聴取	B-2-2)-①②③⑥／必8-イ-a～f, ウ-a～f	〃
14	1／7	医療面接 7	支持と共感の技法	B-2-2)-①②③⑥／必8-イ-a～f, ウ-a～f	〃

●保存修復学

担当者：①山田 嘉重（修復）, ②菊井 徹哉（修復）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1	4／10	保存修復学概論MI概念	硬組織疾患および加齢変化に対する処置	E-3／総 II-8	②
2	4／10	歯の診査・診断治療計画	歯の診査方法, 検査機器, 治療計画	E-3／総 VI-1, 2	〃
3	4／10	総括	問題演習および解説		〃
4	4／24	歯髄障害・歯髄保護	硬組織の切削による歯髄障害の原因と対処法	E-3／各 II-1	①
5	4／24	歯髄障害・歯髄保護	裏層法・覆髄法の目的, 種類および使用材料	E-3／各 II-1	〃
6	4／24	修復補助法・仮封	修復補助器具と使用法, 仮封と材料	E-3／各 II-1	〃
7	5／15	窩洞形成・印象採得	窩洞の具備条件, 窩洞形成法, 印象採得・材料	E-3／各 II-1	②
8	5／15	齲蝕以外の硬組織疾患	咬耗, 磨耗, 酸蝕, 加齢変化等による高組織疾患	E-3／必-8	〃
9	5／15	総括	問題演習および解説		〃
10	6／12	齲蝕・齲蝕病巣	齲蝕の病因, 発症要因, エナメル質齲蝕の特徴	E-3／各 II-1	①
11	6／12	齲蝕・齲蝕病巣	象牙質齲蝕, 根面齲蝕の特徴	E-3／各 II-1	〃
12	6／12	齲蝕の処置	齲蝕病巣の病理, 齲蝕歯質の検知	E-3／各 II-12	〃
13	6／26	歯冠修復に用いる補助器具	修復補助法と補助器具	E-3／各 II-1	②

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
14	6／26	硬組織切削器具	手用切削器具, 回転切削器具, その他の切削方法	E-3／総Ⅶ-2	②
15	6／26	総括	問題演習および解説		〃
16	7／17	メタルインレー修復	メタルインレー修復の特徴	E-3／各Ⅱ-1	〃
17	7／17	メタルインレー修復	メタルインレー修復の臨床	E-3／各Ⅱ-1	〃
18	7／17	総括	問題演習および解説		〃
19	8／21	セメント修復	歯科用セメントの種類と特徴	E-3／総Ⅶ-9	①
20	8／21	セメント修復	従来型ガラスアイオノマーセメントの特徴	E-3／総Ⅶ-5, 8	〃
21	8／21	セメント修復	レジン添加型ガラスアイオノマーセメントの特徴	E-3／総Ⅶ-5, 8	〃
22	9／11	象牙質知覚過敏症の処置	象牙質知覚過敏症の原因と処置法	E-3／必-8	〃
23	9／11	変色歯の処置	歯の漂白法の種類と方法および使用薬剤	E-3／各Ⅱ-1	〃
24	9／11	破折歯の処置	破折歯の原因, 診断および処置法	E-3／必-8	〃
25	9／25	歯冠修復に用いる接着技術	各種接着面処置, 歯質接着材の種類, 特徴	E-3／総Ⅶ-8	②
26	9／25	補修修復	補修修復処置(金属, セラミックプライマー等)	E-3／総Ⅶ-8	〃
27	9／25	総括	問題演習および解説		〃
28	10／9	コンポジットレジン修復	コンポジット系レジンとMMA系レジンの特徴	E-3／総Ⅶ-5, ①	
29	10／9	コンポジットレジン修復	コンポジットレジン修復に必要な歯面処理	E-3／総Ⅶ-8	〃
30	10／9	コンポジットレジン修復	コンポジットレジン修復の手順および必要器具	E-3／各Ⅱ-1	〃
31	10／30	審美的修復法	レジンインレーの特徴および窩洞の具備条件	E-3／各Ⅱ-1	〃
32	10／30	審美的修復法	セラミックインレーの特徴および窩洞の具備条件	E-3／各Ⅱ-1	〃

33	10／30	審美的修復法	ラミネートベニア修復の種類と処置法	E-3／各Ⅱ-1	①
34	11／13	合着材	従来型歯科用セメントの種類と適応症	E-3／総Ⅶ-9	②
35	11／13	合着材	レジン系歯科用セメントの種類と適応症	E-3／総Ⅶ-9	〃
36	11／13	総括	問題演習および解説		〃
37	12／4	歯科用レーザー	歯科用レーザー装置の種類, 特徴, 適応症	E-3／総Ⅶ-2	〃
38	12／4	レーザー関連機器	レーザー関連機器の種類および使用法	E-3／総Ⅶ-2	〃
39	12／4	総括	問題演習および解説		〃
40	12／18	修復物の具備条件と術後管理	歯冠修復後に生じる問題への対応法	E-3／各Ⅲ-3	①
41	12／18	コンポジットレジン修復の復習	コンポジットレジンおよび前処理材の性質	E-3／総Ⅶ-8	〃
42	12／18	コンポジットレジン修復の復習	コンポジットレジン修復処置法の復習	E-3／総Ⅶ-5, 各Ⅱ-1	〃

●歯内療法学

担当者：①木村 裕一（歯内），②佐藤 穂子（歯内），
③長崎 慶太（歯内）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1 2 3	4／17	硬組織疾患	総論, 歯・歯周組織の構造と機能, 硬組織疾患	必7-1-a, 総Ⅵ-1-ア-a, 総Ⅶ-2-ア-a, 各Ⅱ-1-イ, 各Ⅱ-1-ア	①
4 5 6	5／8	診査法	歯内治療における基本術式の概要(診査・検査)	必9-1-a, 必10-オ-a, 総Ⅵ-1-ア-b	〃
7 8 9	6／5	歯髄疾患	歯髄疾患(原因から診断と治療)	必9-キ-b, 必10-ク, 総Ⅶ-2-ア-b, 各Ⅱ-2-1-a, b	〃
10 11 12	6／19	根尖性歯周組織疾患	根尖性歯周組織疾患(原因から診断と治療)	必9-キ-b, 必10-ク, 各Ⅱ-2-1-c	〃
13 14 15	7／10	根管処置	根管処置(髄室開拓, 根管形成, 清掃, 消毒等)	必12-ケ-c, 各Ⅱ-2-1-d	②
16 17 18	7／24	根管充填	根管充填(時期, 根管充填材の所用性質, 術式)	必12-セ-e, 総Ⅶ-5-ウ-a, 各Ⅱ-2-1-e	①

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
19 20 21	8／28	臨床実地問題	歯髄疾患、根尖性歯周組織疾患に関する臨床	各Ⅱ-2-ア、イ	②
22 23 24	9／18	根末完成歯と外傷歯	根末完成歯、歯根の病的吸収、外傷歯	各Ⅰ-4、各Ⅱ-2-イ-f, i	①
25 26 27	10／2	外科的歯内治療	外科的歯内治療と顕微鏡を応用した歯内治療	各Ⅱ-2-イ-g	〃
28 29 30	10／23	臨床実地問題	根末完成歯と外科的歯内治療に関する臨床	各Ⅱ-2-ア、イ	〃
31 32 33	11／6	漂白、歯内-歯周疾患	漂白、歯内-歯周疾患、高齢者の歯内治療	各Ⅱ-1-ウ-g、各Ⅱ-3-ア-i	③
34 35 36	11／20	偶発症	根管処置後の歯冠修復と安全対策	各Ⅱ-2-イ-j	〃
37 38 39	12／11	臨床実地問題	漂白、歯内-歯周疾患、偶発症に関する臨床	各Ⅱ-2-ア、イ	①
40 41 42	1／8	臨床実地問題	歯内治療に関するすべての臨床	各Ⅱ-2-ア、イ	〃

●歯周病

担当者：①高橋 慶壮（歯周）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1	4／16	歯周組織の解剖	歯周組織の解剖における基本的重要項目	E-3-1)-⑤／総論Ⅳ4-カ、キ、ケ、コ	①
2	4／16	歯周診査	歯周病の診査方法	E-3-3)-(3)-②／必11-エc	〃
3	4／16	リスクファクター	歯周病に関わるリスクの考え方	E-3-2)-④／各Ⅲ-8エ	〃
4	5／7	宿主応答	歯周炎における宿主応答の特徴	C-4-4)／各Ⅲ-8コ	〃
5	5／7	歯周医学	歯周医学の基本的重要項目	E-3／必6-アf	〃
6	5／7	歯周病の病因論	病因論の基本的重要項目	E-3／各Ⅲ-9イ-8カ	〃
7	5／21	レントゲン写真の読影	レントゲン写真の読影方法	E-3／必10-オ、カ、ク	〃
8	5／21	口腔内写真の読み方	口腔内写真の読み取り方	E-3／必10-オ、カ、ク	〃
9	5／21	臨床データの読みとり方	歯周病の視診について	E-3／必11-エc、オ	〃
10	6／4	診査と診断	過去の必須問題を解いて知識の定着を図る。	E-3／必10-ク	〃

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
11	6／4	歯周基本治療	歯周基本治療の基本的重要項目	E-3／必10-ク、11-エ	①
12	6／4	歯周基本治療	過去の必須問題を解いて知識の定着を図る。	E-3／必10-ク、11-エ	〃
13	6／18	歯周基本治療	歯周基本治療の基本的重要項目	E-3／必10-ク、11-エ	〃
14	6／18	歯周基本治療	過去の必須問題を解いて知識の定着を図る。	E-3／必10-ク、11-エ	〃
15	6／18	歯周外科療法	歯周外科治療の基本的重要項目	E-3／各Ⅲ-9イ、9エ、9オ	〃
16	7／2	歯周外科療法	歯周外科治療の基本的重要項目	E-3／各Ⅲ-9イ、9エ、9オ	〃
17	7／2	歯周外科療法	過去の必須問題を解いて知識の定着を図る。	E-3／各Ⅲ-9イ、9エ、9オ	〃
18	7／2	歯周外科療法	過去の必須問題を解いて知識の定着を図る。	E-3／各Ⅲ-9イ、9エ、9オ	〃
19	7／23	臨床推論	臨床思考の技術の習得を図る。	必11-エc、オ、キ	〃
20	7／23	臨床推論	臨床思考の技術の習得を図る。	必11-エc、オ、キ	〃
21	7／23	臨床推論	臨床思考の技術の習得を図る。	必11-エc、オ、キ	〃
22	8／27	根分岐部病変	根分岐部病変における基本的重要項目	E-3／各Ⅲ-9カ	〃
23	8／27	根分岐部病変	根分岐部病変における基本的重要項目	E-3／各Ⅲ-9カ	〃
24	8／27	歯内-歯周複合病変	歯内-歯周複合病変における基本的重要項目	E-3／各Ⅲ-6ケ、8ケ	〃
25	10／1	歯周形成外科	遊離歯肉移植術	E-3／各Ⅲ-9エ	〃
26	10／1	歯周形成外科	根面被覆	E-3／各Ⅲ-9エ	〃
27	10／1	歯周形成外科	その他の術式	E-3／各Ⅲ-8ク、9エ	〃
28	10／22	必須問題	歯周病学の必須問題 禁忌問題 歯科英語	E-3／総Ⅵ-11イ	〃
29	10／22	歯周疾患の分類	慢性歯周炎と侵襲性歯周炎の特徴と症状	各Ⅲ-8	〃

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
30	10／22	歯周疾患の分類	特殊な歯周疾患(歯肉炎を含む)	各Ⅲ-8	①
31	11／5	S P T	S P Tにおける基本的重要な項目	(3)-②／各Ⅲ-9ケ	〃
32	11／5	疫学	歯周病の疫学問題	B-4／総Ⅱ-10サ	〃
33	11／5	口臭	口臭における基本的重要な項目	E-3／各Ⅰ-4ア, イ, ウ	〃
34	11／19	歯周基本治療	過去の問題を解いて知識の定着を図る。	各Ⅲ-9イ	〃
35	11／19	歯周基本治療	過去の問題を解いて知識の定着を図る。	各Ⅲ-9イ	〃
36	11／19	歯周外科療法	過去の問題を解いて知識の定着を図る。	E-3／各Ⅲ-9イ, 9エ, 9オ	〃
37	12／10	歯周外科療法	過去の問題を解いて知識の定着を図る。	E-3／各Ⅲ-9イ, 9エ, 9オ	〃
38	12／10	歯周形成外科	過去の問題を解いて知識の定着を図る。	E-3／各Ⅲ-9エ	〃
39	12／10	歯周形成外科	過去の問題を解いて知識の定着を図る。	E-3／各Ⅲ-8ク, 9エ	〃
40	1／7	臨床問題の解き方	過去の問題を解いて知識の定着を図る。	必11-エc, オ, キ	〃
41	1／7	臨床問題の解き方	過去の問題を解いて知識の定着を図る。	必11-エc, オ, キ	〃
42	1／7	臨床問題の解き方	過去の問題を解いて知識の定着を図る。	必11-エc, オ, キ	〃

●冠橋義歯補綴学

担当者：①関根 秀志（イン）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1	4／18	冠橋義歯補綴学の意義と目的	冠橋義歯補綴学の意義と目的	E-3-4)-(1)-①／各Ⅳ-3-ア	①
2	4／18	咬合・咀嚼障害	咬合・咀嚼障害	E-3-4)-(1)-①／各Ⅳ-1-ア	〃
3	4／18	クラウンブリッジの要件	クラウンブリッジに求められる要件	E-3-4)-(1)-①／各Ⅳ-3-ア	〃
4	5／9	クラウンの種類と分類	クラウンの種類と分類	E-3-4)-(1)-①／各Ⅳ-3-ア	〃
5	5／9	ブリッジの種類と構成	支台歯, 支台装置とボンティックの選択	E-3-4)-(1)-②／各Ⅳ-3-ア	〃

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
6	5／9	ブリッジの設計		E-3-4)-(1)-②／各Ⅳ-3-ア	①
7	5／30	支台歯形成	支台歯形成の原則と支台歯の基本形態	E-3-4)-(1)-③, ④／各Ⅳ-3-イ-b, c	〃
8	5／30	印象採得	印象材, 印象採得器材	E-3-4)-(1)-⑤／各Ⅳ-3-イ-d	〃
9	5／30	印象採得	印象の前準備, 印象法	E-3-4)-(1)-⑤／各Ⅳ-3-イ-d	〃
10	6／13	顎間関係の記録	咬合関係の記録と決定	E-3-4)-(1)-⑤／各Ⅳ-3-イ-f	〃
11	6／13	顎間関係の記録	頭蓋に対する上顎の位置記録	E-3-4)-(1)-⑤／各Ⅳ-3-イ-f	〃
12	6／13	作業用模型	作業用模型の要件と種類	E-3-4)-(1)-⑨／各Ⅳ-3-ウ-a	〃
13	6／27	ワックスパターン形成	ワックスパターン形成の要件と形成法	E-3-4)-(1)-⑨／各Ⅳ-3-ウ-a	〃
14	6／27	埋没・鋳造	埋没法, 鋳造収縮の補償	E-3-4)-(1)-⑨／各Ⅳ-3-ウ-a	〃
15	6／27	熱処理・研磨	鋳造欠陥, 後処理	E-3-4)-(1)-⑨／各Ⅳ-3-ウ-a	〃
16	7／18	レジン前装冠	レジン前装冠の臨床的意義	E-3-4)-(1)-①／各Ⅳ-3-ア	〃
17	7／18	レジン前装冠	レジンと金属の結合	E-3-4)-(1)-①／各Ⅳ-3-ア	〃
18	7／18	陶材焼付冠	陶材焼付冠の臨床的意義	E-3-4)-(1)-①／各Ⅳ-3-ア	〃
19	8／22	陶材焼付冠	陶材と金属の結合	E-3-4)-(1)-①／各Ⅳ-3-ア	〃
20	8／22	ハイブリッド型コンポジットレジンクラウン	ハイブリッド型コンポジットレジンクラウンの適応症と禁忌症	E-3-4)-(1)-①／各Ⅳ-3-ア	〃
21	8／22	オールセラミッククラウン	オールセラミッククラウンの適応症と禁忌症	E-3-4)-(1)-①／各Ⅳ-3-ア	〃
22	9／12	従来型ブリッジ	従来型ブリッジの種類	E-3-4)-(1)-①／各Ⅳ-3-ア	〃
23	9／12	従来型ブリッジ	従来型ブリッジの連結法	E-3-4)-(1)-①／各Ⅳ-3-ア	〃
24	9／12	接着ブリッジ	接着ブリッジの適応症と製作法	E-3-4)-(1)-①／各Ⅳ-3-ア	〃

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
25	10／3	接着ブリッジ	接着ブリッジの適応症と製 作法	E-3-4)-(1)- ①／各IV-3- ア	①
26	10／3	支台築造	支台築造の臨 床的意義と種 類	E-3-4)-(1)- ③／各IV-3- イ-c	〃
27	10／3	支台築造	支台築造の方 法	E-3-4)-(1)- ③／各IV-3- イ-c	〃
28	10／24	プロビジョナ ルレストレー ション	プロビジョナ ルレストレー ションの臨床 的意義と種類	E-3-4)-(1)- ⑦／各IV-3- イ-e	〃
29	10／24	口腔内試適・ 装着	口腔内試適の 手順	E-3-4)-(1)- ⑪／各IV-3- イ-h, i	〃
30	10／24	術後管理	術後管理の重 要性と方法	E-3-4)-(1)- ⑫／各IV-3- イ-i	〃
31	11／14	装着後に発生 する問題と対 応	装着後に発生 する問題とそ の対応	E-3-4)-(1)- ⑬／各IV-3- イ-i	〃
32	11／14	高齢者・要介 護者への適用	超高齢社会に おけるクラウン ブリッジの役 割と注意点	E-3-4)-(1)- ①／各IV-3- ア	〃
33	11／14	冠橋義歯補綴 学の要点の再 点検	試験問題解説	E-3-4)-(1) ／各IV-3	〃
34	11／28	冠橋義歯補綴 学の要点の再 点検	試験問題解説	E-3-4)-(1) ／各IV-3	〃
35	11／28	冠橋義歯補綴 学の要点の再 点検	試験問題解説	E-3-4)-(1) ／各IV-3	〃
36	11／28	冠橋義歯補綴 学の要点の再 点検	試験問題解説	E-3-4)-(1) ／各IV-3	〃
37	12／12	冠橋義歯補綴 学の要点の再 点検	試験問題解説	E-3-4)-(1) ／各IV-3	〃
38	12／12	冠橋義歯補綴 学の要点の再 点検	試験問題解説	E-3-4)-(1) ／各IV-3	〃
39	12／12	冠橋義歯補綴 学の要点の再 点検	試験問題解説	E-3-4)-(1) ／各IV-3	〃
40	1／9	冠橋義歯補綴 学の要点の再 点検	試験問題解説	E-3-4)-(1) ／各IV-3	〃
41	1／9	冠橋義歯補綴 学の要点の再 点検	試験問題解説	E-3-4)-(1) ／各IV-3	〃
42	1／9	冠橋義歯補綴 学の要点の再 点検	試験問題解説	E-3-4)-(1) ／各IV-3	〃

●有床義歯補綴学

担当者：①山森 徹雄（有床）、②田中みか子（非常勤）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1	4／9	有床義歯治療 の概要	有床義歯治療 の流れ	E-3-4)／各 IV-5-イ, ウ	①
2	4／16	全部床義歯治 療学 1	診察・検査と 前処置	E-3-4)／各 IV-5-ア, イ	〃
3	4／23	全部床義歯治 療学 2	印象採得	E-3-4)／各 IV-5-イ	〃
4	5／7	全部床義歯治 療学 3	咬合採得	E-3-4)／各 IV-5-イ, ウ	〃
5	5／14	全部床義歯治 療学 4	顔弓記録と咬 合器調節	E-3-4)／各 IV-5-イ, ウ	〃
6	5／21	全部床義歯治 療学 5	人工歯の選択 と排列	E-3-4)／各 IV-5-イ, ウ	〃
7	5／28	全部床義歯治 療学 6	リマウントと 削合、義歯装 着	E-3-4)／各 IV-5-イ, ウ	〃
8	6／4	全部床義歯治 療学 7	義歯装着後の 管理と経過観 察	E-3-4)／各 IV-8-オ	〃
9	6／11	全部床義歯治 療学 8	その他の補綴 装置	E-3-4)／各 IV-5-ア, イ	〃
10	6／18	全部床義歯治 療学 9	全部床義歯学 解説 1	E-3-4)／各 IV-5-ア～ウ	〃
11	6／25	全部床義歯治 療学 10	全部床義歯学 解説 2	E-3-4)／各 IV-5-ア～ウ	〃
12	7／2	部分床義歯治 療学 1	診察・検査と 分類	E-3-4)／各 IV-4-ア	〃
13	7／9	部分床義歯治 療学 2	前処置	E-3-4)／各 IV-4-イ	〃
14	7／23	部分床義歯治 療学 3	支持様式と印 象採得	E-3-4)／各 IV-4-イ	〃
15	8／20	部分床義歯治 療学 4	サベイングと 設計	E-3-4)／各 IV-4-イ	〃
16	8／27	部分床義歯治 療学 5	支台装置と連 結装置	E-3-4)／各 IV-4-イ	〃
17	9／10	部分床義歯治 療学 6	フレームワー クと蠟義歯試 適	E-3-4)／各 IV-4-ア～ウ	〃
18	10／1	部分床義歯治 療学 7	埋没・重合と 義歯装着	E-3-4)／各 IV-4-イ, ウ	〃
19	10／15	部分床義歯治 療学 8	義歯装着後の 経過観察	E-3-4)／各 IV-8-オ	〃
20	10／22	部分床義歯治 療学 9	特殊な義歯	E-3-4)／各 IV-4-ア～ウ	〃
21	10／29	部分床義歯治 療学 10	部分床義歯学 解説 1	E-3-4)／各 IV-4-ア～ウ	〃
22	11／5	全部床義歯治 療学 11	顎堤に問題の ある症例	E-3-4)／各 IV-5-ア～ウ	〃
23	11／12	全部床義歯治 療学 12	顎堤の位置関 係に問題のあ る症例	E-3-4)／各 IV-5-ア～ウ	〃
24	11／19	全部床義歯治 療学 13	下顎運動に問 題のある症例	E-3-4)／各 IV-5-ア～ウ	②
25	12／3	全部床義歯治 療学 14	粘膜の疼痛	E-3-4)／各 IV-5-ア～ウ	〃
26	12／10	部分床義歯治 療学 11	部分床義歯学 解説 1	E-3-4)／各 IV-4-ア～ウ	①

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
27	12／17	部分床義歯治療学12	部分床義歯学解説2	E-3-4)／各IV-4-ア～ウ	①
28	1／7	有床義歯治療の総括	有床義歯治療学まとめ	E-3-4)／各IV-5-イ,ウ	〃

●口腔インプラント学

担当者：①関根 秀志（イン）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1	4／11	口腔インプラント学総論 1	オ ー バ ー ビュー：口腔インプラント学の全容	E-3-4)-(3)／各IV-6	①
2	4／25	口腔インプラント学総論 2	これだけは覚えておきたい基礎知識	E-3-4)-(3)／各IV-6	〃
3	5／16	必修対策 1	インプラントに求められる医療面接技術	E-3-4)-(3)／総Ⅶ-1-ア-a	〃
4	6／6	必修対策 2	インプラントと天然歯の違いを理解する	E-3-4)-(3)-①／各IV-6-ア-b	〃
5	6／20	診察・検査・診断	リスクファクターと必須検査項目との関係	E-3-4)-(3)-③／必1-ウ	〃
6	7／11	治療計画 1	補綴主導型治療の手順	E-3-4)-(3)-④／各IV-6-ア-b	〃
7	7／25	治療計画 2	計画通りに施術するための工夫	E-3-4)-(3)-④／各IV-6-ア-b	〃
8	8／29	外科処置 1	インプラント埋入手術：関連器材と使用順序	E-3-4)-(3)-⑤／各IV-6-イ-a	〃
9	9／19	外科処置 2	インプラント外科にかかわる硬・軟組織管理	E-3-4)-(3)-⑤／各IV-6-イ-a	〃
10	10／10	補綴処置 1	インプラント補綴装置の基本構造	E-3-4)-(3)-⑦／各IV-6-ア-a	〃
11	10／31	補綴処置 2	上部構造の固定方法の特徴	E-3-4)-(3)-⑦／各IV-6-ア-a	〃
12	11／21	補綴処置 3	インプラント印象方法	E-3-4)-(3)-⑥／各IV-6-イ-d	〃
13	12／5	術後管理	口腔衛生と咬合の管理	E-3-4)-(3)-⑧／各IV-6-イ-h	〃
14	12／19	術後のトラブル対策	外科処置にかかわる重篤な偶発症と対策	E-3-4)-(3)-⑤／各IV-6-イ-a	〃

●口腔外科学／口腔内科学

担当者：①高田 訓（外科）、②金 秀樹（外科）、
③川原 一郎（外科）、④御代田 駿（外科）、
⑤小嶋 忠之（外科）、⑥山根 源之（客員）、
⑦野村 武史（客員）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1	4／5	口腔外科学1	先天異常 発育異常	E-2-4)／必7-アイ	①
2	4／5	口腔外科学2	先天異常 発育異常	E-2-4)／必7-アイ	〃
3	4／5	口腔外科学3	損傷	E-2-4)／必7-アイ	④
4	4／12	口腔外科学4	損傷	E-2-4)／必7-アイ	〃
5	4／12	口腔外科学5	炎症 感染症 免疫異常	E-2-4)／必7-アイ	〃
6	4／12	口腔外科学6	炎症 感染症 免疫異常	E-2-4)／必7-アイ	〃
7	4／19	口腔外科学7	嚢胞	E-2-4)／必7-アイ	③
8	4／19	口腔外科学8	嚢胞	E-2-4)／必7-アイ	〃
9	4／19	口腔外科学9	腫瘍 腫瘍類似疾患	E-2-4)／必7-アイ	〃
10	5／10	口腔外科学10	腫瘍 腫瘍類似疾患	E-2-4)／必7-アイ	〃
11	5／10	口腔外科学11	顎関節疾患	E-2-4)／必7-アイ	④
12	5／10	口腔外科学12	顎関節疾患	E-2-4)／必7-アイ	〃
13	5／17	口腔内科学1	総論、診断法、検査法	E-2-4)／必7-アイ 各Ⅲ-12345	⑥
14	5／17	口腔内科学2	全身疾患、症候群に伴う口腔症状・病変	E-2-4)／必7-アイ 各Ⅲ-1～5	〃
15	5／17	口腔内科学3	口腔内科学1・2 まとめ	E-2-4)／必7-アイ 各Ⅲ-1～5	① ⑤
16	5／24	口腔外科学13	口腔粘膜疾患	E-2-4)／必7-アイ	④
17	5／24	口腔外科学14	口腔粘膜疾患	E-2-4)／必7-アイ	〃
18	5／24	口腔外科学15	唾液腺疾患	E-2-4)／必7-アイ	③
19	5／31	口腔内科学4	循環器疾患、脳血管障害と 歯科診療	E-2-4)／必7-アイ 各Ⅲ-1～5	⑥
20	5／31	口腔内科学5	代謝・内分泌疾患と歯科診療、糖尿病と 歯周病	E-2-4)／必7-アイ 各Ⅲ-1～5	〃
21	5／31	口腔内科学6	口腔内科学4・5 まとめ	E-2-4)／必7-アイ 各Ⅲ-1～5	① ⑤
22	6／7	口腔外科学16	唾液腺疾患	E-2-4)／必7-アイ	③
23	6／7	口腔外科学17	血液疾患	E-2-4)／必7-アイ	〃

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
24	6／7	口腔外科学 18	血液疾患	E-2-4)／必 7-アイ	③
25	6／21	口腔外科学 19	神経疾患	E-2-4)／必 7-アイ	①
26	6／21	口腔外科学 20	神経疾患	E-2-4)／必 7-アイ	〃
27	6／21	口腔外科学 21	手術基本手技	E-1-5)／総 Ⅶ-4-ア	②
28	6／28	口腔外科学 22	手術基本手技	E-1-5)／総 Ⅶ-5-ア	〃
29	6／28	口腔外科学 23	先天異常と変 形を主徴とす る疾患	E-2-4)／各 Ⅲ-1-ア	①
30	6／28	口腔外科学 24	先天異常と変 形を主徴とす る疾患	E-2-4)／各 Ⅲ-1-ア	〃
31	7／5	口腔内科学7	血液疾患(貧 血, 顆粒球減 少症, 白血病) と歯科診療	E-2-4)／必 7-アイ 各Ⅲ-1～5	⑥
32	7／5	口腔内科学8	出血性素因と 歯科診療, 造 血幹細胞移植 と歯科の関連	E-2-4)／必 7-アイ 各Ⅲ-1～5	〃
33	7／5	口腔内科学9	口腔内科学 7・8 まとめ	E-2-4)／必 7-アイ 各Ⅲ-1～5	① ⑤
34	7／12	口腔外科学 25	軟組織の損傷	E-2-4)／各 Ⅲ-1-イ	④
35	7／12	口腔外科学 26	軟組織の損傷	E-2-4)／各 Ⅲ-1-イ	〃
36	7／12	口腔外科学 27	軟組織の炎症	E-2-4)／各 Ⅲ-1-ウ	②
37	7／19	口腔内科学 10	心身症, 精神 疾患, 認知症 と歯科診療	E-2-4)／必 7-アイ 各Ⅲ-1～5	⑥
38	7／19	口腔内科学 11	睡眠と睡眠障 害にかかわる 歯科, オーラ ルフレイル	E-2-4)／必 7-アイ 各Ⅲ-1～5	〃
39	7／19	口腔内科学 12	口腔内科学 10・11 まとめ	E-2-4)／必 7-アイ 各Ⅲ-1～5	① ⑤
40	8／23	口腔外科学 28	軟組織の炎症	E-2-4)／各 Ⅲ-1-ウ	②
41	8／23	口腔外科学 29	軟組織に発生 する嚢胞	E-2-4)／各 Ⅲ-1-エ	③
42	8／23	口腔外科学 30	軟組織に発生 する嚢胞	E-2-4)／各 Ⅲ-1-エ	〃
43	8／30	口腔外科学 31	軟組織に発生 する腫瘍およ び腫瘍類似疾 患	E-2-4)／各 Ⅲ-1-オカキ	②
44	8／30	口腔外科学 32	軟組織に発生 する腫瘍およ び腫瘍類似疾 患	E-2-4)／各 Ⅲ-1-オカキ	〃

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
45	8／30	口腔外科学 33	軟組織に発生 する腫瘍およ び腫瘍類似疾 患	E-2-4)／各 Ⅲ-1-オカキ	②
46	9／6	口腔外科学 34	口腔粘膜疾患	E-2-4)／各 Ⅲ-1-ク	〃
47	9／6	口腔外科学 35	口腔粘膜疾患	E-2-4)／各 Ⅲ-1-ク	〃
48	9／6	口腔外科学 36	唾液腺疾患	E-2-4)／各 Ⅲ-3-ア	③
49	9／13	口腔外科学 37	唾液腺疾患	E-2-4)／各 Ⅲ-3-ア	〃
50	9／13	口腔外科学 38	顎関節疾患	E-2-4)／各 Ⅲ-3-ウ	④
51	9／13	口腔外科学 39	顎関節疾患	E-2-4)／各 Ⅲ-3-ウ	〃
52	9／20	口腔外科学 40	神経疾患	E-2-4)／各 Ⅲ-3-イ	①
53	9／20	口腔外科学 41	神経疾患	E-2-4)／各 Ⅲ-3-イ	〃
54	9／20	口腔外科学 42	歯・歯槽骨・ 顎骨・顔面骨 の損傷	E-2-4)／各 Ⅲ-2-ウ	④
55	10／4	口腔内科学 13	消化器疾患, 腎疾患, 周産 期と歯科診療	E-2-4)／必 7-アイ 各Ⅲ-1～5	⑦
56	10／4	口腔内科学 14	呼吸器疾患, アレルギー・ 自己免疫疾患 と歯科診療	E-2-4)／必 7-アイ 各Ⅲ-1～5	〃
57	10／4	口腔内科学 15	口腔内科学 13・14 まとめ	E-2-4)／必 7-アイ 各Ⅲ-1～5	① ⑤
58	10／11	口腔外科学 43	歯・歯槽骨・ 顎骨・顔面骨 の損傷	E-2-4)／各 Ⅲ-2-ウ	④
59	10／11	口腔外科学 44	顎顔面の変形 をきたす疾患	E-2-4)／各 Ⅲ-2-アイ	①
60	10／11	口腔外科学 45	顎顔面の変形 をきたす疾患	E-2-4)／各 Ⅲ-2-アイ	〃
61	10／25	口腔内科学 16	唾液腺疾患, 神経疾患と歯 科診療	E-2-4)／必 7-アイ 各Ⅲ-1～5	⑦
62	10／25	口腔内科学 17	感染症, 医療 安全と感染症 対策	E-2-4)／必 7-アイ 各Ⅲ-1～5	〃
63	10／25	口腔内科学 18	口腔内科学 16・17 まとめ	E-2-4)／必 7-アイ 各Ⅲ-1～5	① ⑤
64	11／1	口腔外科学 46	歯槽骨・顎骨 の炎症	E-2-4)／各 Ⅲ-2-エ	②
65	11／1	口腔外科学 47	歯槽骨・顎骨 の炎症	E-2-4)／各 Ⅲ-2-エ	〃
66	11／1	口腔外科学 48	顎骨に発生す る嚢胞	E-2-4)／各 Ⅲ-2-オ	③
67	11／15	口腔外科学 49	顎骨に発生す る嚢胞	E-2-4)／各 Ⅲ-2-オ	〃
68	11／15	口腔外科学 50	顎骨に発生す る腫瘍およ び腫瘍類似疾 患	E-2-4)／各 Ⅲ-2-カキ	②

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
69	11／15	口腔外科学 51	顎骨に発生する腫瘍および腫瘍類似疾患	E-2-4)／各Ⅲ-2-カキ	②
70	11／22	口腔内科学 19	口腔内科学まとめ	E-2-4)／必7-アイ 各Ⅲ-1～5	① ⑤
71	11／22	口腔内科学 20	口腔内科学まとめ	E-2-4)／必7-アイ 各Ⅲ-1～5	〃
72	11／22	口腔内科学 21	口腔内科学まとめ	E-2-4)／必7-アイ 各Ⅲ-1～5	〃
73	11／29	口腔外科学 52	顎骨に発生する腫瘍および腫瘍類似疾患	E-2-4)／各Ⅲ-2-カキ	②
74	11／29	口腔外科学 53	口腔・顎顔面に異常をきたす骨系統疾患・症候群	E-2-4)／各Ⅲ-4-ア	①
75	11／29	口腔外科学 54	口腔・顎顔面に異常をきたす骨系統疾患・症候群	E-2-4)／各Ⅲ-4-ア	〃
76	12／6	口腔外科学 55	口腔症状を呈する各種疾患	E-2-4)／各Ⅲ-4-イウエ オカキ	②
77	12／6	口腔外科学 56	口腔症状を呈する各種疾患	E-2-4)／各Ⅲ-4-イウエ オカキ	〃
78	12／6	口腔外科学 57	赤血球・白血球系疾患 出血性素因	E-2-4)／各Ⅲ-4-クケコ サ	③
79	12／20	口腔内科学 22	口腔内科学まとめ	E-2-4)／必7-アイ 各Ⅲ-1～5	① ⑤
80	12／20	口腔内科学 23	口腔内科学まとめ	E-2-4)／必7-アイ 各Ⅲ-1～5	〃
81	12／20	口腔内科学 24	口腔内科学まとめ	E-2-4)／必7-アイ 各Ⅲ-1～5	〃
82	1／10	口腔外科学 58	赤血球・白血球系疾患 出血性素因	E-2-4)／各Ⅲ-4-クケコ サ	③
83	1／10	口腔外科学 59	口腔外科学まとめ	E-2-4)／各Ⅲ-1～4	〃
84	1／10	口腔外科学 60	口腔外科学まとめ	E-2-4)／各Ⅲ-1～4	〃

●歯科麻酔学

担当者：①山崎 信也（麻酔）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1	4／9	臨床に必要な生理1	循環生理	必修5-ア-e 総論Ⅱ-1-ウ	①
2	4／9	臨床に必要な生理1	循環生理	必修5-ア-e 総論Ⅱ-1-ウ	〃
3	4／9	臨床に必要な生理1	循環生理	必修5-ア-e 総論Ⅱ-1-ウ	〃
4	4／23	臨床に必要な生理2	呼吸生理	必修5-ア-e 総論Ⅱ-1-ウ	〃

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
5	4／23	臨床に必要な生理2	呼吸生理	必修5-ア-e 総論Ⅱ-1-ウ	①
6	4／23	臨床に必要な生理2	呼吸生理	必修5-ア-e 総論Ⅱ-1-ウ	〃
7	5／14	臨床に必要な生理3	代謝内分泌生理	必修5-ア-e 総論Ⅱ-1-ク	〃
8	5／14	臨床に必要な生理3	小児の生理	必修6-イ-d 総論Ⅴ-2	〃
9	5／14	臨床に必要な生理3	高齢者／妊婦の生理	必修6-エ, 12-イ 総論Ⅴ-4, 5	〃
10	5／28	局所麻酔	局所麻酔, 痛覚伝導路	必修12-カ 総論Ⅶ-4-ウ	〃
11	5／28	ペインクリニック	痛みの分類	必修12-ア 総論Ⅶ-5	〃
12	5／28	ペインクリニック	代表的な疼痛疾患, 痙攣	必修12-ア 総論Ⅶ-5	〃
13	6／11	全身麻酔	全身麻酔	必修12-カ 総論Ⅶ-4-ウ	〃
14	6／11	全身麻酔	全身麻酔	必修12-カ 総論Ⅶ-4-ウ	〃
15	6／11	精神鎮静法	精神鎮静法	必修12-カ 総論Ⅶ-4-ウ	〃
16	6／25	周術期管理	検査, 術前評価	必修10, 12-カ 総論Ⅶ-4-イ	〃
17	6／25	周術期管理	前投薬, 術前管理	必修12-カ 総論Ⅶ-4-イ	〃
18	6／25	周術期管理	術中管理, 術後管理	必修12-カ 総論Ⅶ-4-イ	〃
19	7／9	全身の偶発症1	神経性ショック	必修8, 11 総論Ⅶ-1, 3	〃
20	7／9	全身の偶発症1	過換気症候群, 高血圧緊急症	必修8, 11 総論Ⅶ-1, 3	〃
21	7／9	全身の偶発症1	アナフィラキシーショック	必修8, 11 総論Ⅶ-1, 3	〃
22	8／20	全身の偶発症2	局所麻酔中毒, メトヘモグロビン血症	必修8, 11 総論Ⅶ-1, 3	〃
23	8／20	全身の偶発症2	仰臥位低血圧	必修8, 11 総論Ⅶ-1, 3	〃
24	8／20	全身の偶発症2	虚血性心疾患, 脳卒中	必修8, 11 総論Ⅶ-1, 3	〃
25	9／10	全身の偶発症3	代謝内分泌疾患	必修8, 11 総論Ⅶ-1, 3	〃
26	9／10	全身の偶発症3	糖尿病	必修8, 11 総論Ⅶ-1, 3	〃
27	9／10	全身の偶発症3	肝, 腎疾患	必修8, 11 総論Ⅶ-1, 3	〃
28	10／15	全身の偶発症4	心電図と不整脈	必修8, 11 総論Ⅶ-1, 3	〃
29	10／15	全身の偶発症4	心電図と不整脈	必修8, 11 総論Ⅶ-1, 3	〃
30	10／15	全身の偶発症4	心電図と不整脈	必修8, 11 総論Ⅶ-1, 3	〃
31	10／29	器具, 英語	麻酔救急器具, 麻酔英語問題	必修13 総論Ⅶ-4	〃
32	10／29	歴史	麻酔歴史	必修13 総論Ⅶ-4	〃

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
33	10／29	計算問題	麻酔計算問題	必修13 総論Ⅶ-4	①
34	11／12	救急処置	一次救命処置	必修11 総論Ⅶ-3	〃
35	11／12	救急処置	窒息の解除	必修11 総論Ⅶ-3	〃
36	11／12	救急処置	二次救命処置	必修11 総論Ⅶ-3	〃
37	12／3	まとめ予備	歯科麻酔のまとめ予備	必修8-13 総論Ⅶ-1, 3, 4, 5	〃
38	12／3	まとめ予備	歯科麻酔のまとめ予備	必修8-13 総論Ⅶ-1, 3, 4, 5	〃
39	12／3	まとめ予備	歯科麻酔のまとめ予備	必修8-13 総論Ⅶ-1, 3, 4, 5	〃
40	12／17	まとめ予備	歯科麻酔のまとめ予備	必修8-13 総論Ⅶ-1, 3, 4, 5	〃
41	12／17	まとめ予備	歯科麻酔のまとめ予備	必修8-13 総論Ⅶ-1, 3, 4, 5	〃
42	12／17	まとめ予備	歯科麻酔のまとめ予備	必修8-13 総論Ⅶ-1, 3, 4, 5	〃

●歯科矯正学

担当者：①福井 和徳（矯正）、②板橋 仁（矯正）、
③川鍋 仁（矯正）、④竜 立雄（矯正）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1	4／13	診査、検査、診断①	診査、検査法、分析、資料の総合的評価を説明する。	E-4-1)①④ ／各Ⅱ-8	①
2	5／11	診査、検査、診断②	診断、治療方針の立案に至る過程を説明する。	E-4-1)①④ ／各Ⅱ-8	〃
3	5／25	成長発育	発生と成長発育について説明する。	E-2-3)③④ ／総Ⅴ-4	②
4	6／8	口蓋裂、顎機能異常、顎変形症	口蓋裂・顎変形症について説明する。	E-2-4)-(1) ／各Ⅱ-1-ア, 11-エ	③
5	6／29	歯科矯正用材料・器具	矯正歯科治療に使用される材料、器具について説明する。	E-4-1)⑤／ 総Ⅺ-15	〃
6	7／13	矯正装置	矯正装置について説明する。	E-4-1)⑥⑦ ／各Ⅱ-10	①
7	8／24	歯の移動と組織変化	矯正歯科治療にて生じる生体反応について説明する。	E-4-1)⑦⑧ ／各Ⅱ-9-ア～ウ	④
8	9／7	上顎前突の治療	上顎前突の治療を実際の症例を通じて理解する。	E-4-1)④／ 各Ⅱ-11-ア, イ	②

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
9	9／21	叢生の治療	叢生の治療を実際の症例を通じて理解する。	E-4-1)④／ 各Ⅱ-11-ア, イ	③
10	10／12	反対咬合の治療	反対咬合の治療を実際の症例を通じて理解する。	E-4-1)④／ 各Ⅱ-11-ア, イ	④
11	10／26	開咬の治療	開咬の治療を実際の症例を通じて理解する。	E-4-1)④／ 各Ⅱ-11-ア, イ	〃
12	11／16	保定・全身疾患	保定及び全身疾患について説明する。	E-4-1)②⑨ ／各Ⅱ-11-キ, ク, IV-7	③
13	12／7	総まとめ①	重要箇所の復習1	E-4-1)／各Ⅱ-7～11	①
14	1／11	総まとめ②	重要箇所の復習2	E-4-1)／各Ⅱ-7～11	〃

●小児歯科学

担当者：①島村 和宏（小児）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1	4／11	小児の成長・発達	人体の発生・成長・発達 発育区分 原則 特徴	E-4／必-6- イウ, 総Ⅱ-8, V-1, 2	①
2	4／11	小児の成長・発達	成長評価, 反射, 運動・言語情緒・社会性の発達	E-4／必-6- イウ, 総Ⅱ-8, V-1, 2	〃
3	4／11	小児の成長・発達	成長評価, 反射, 運動・言語情緒・社会性の発達	E-4／必-6- イウ, 総Ⅱ-8, V-1, 2	〃
4	4／25	頭蓋顎顔面の発育口腔機能発達	頭蓋顔面頭蓋の成長, 咀嚼嚥下・顎関節機能の発達	E-4／必-6- イウ, 総Ⅱ-8	〃
5	4／25	歯の形成と萌出	歯の形成・萌出, 歯列・咬合の成長発育	E-4／必-6, 総Ⅱ, IV-2, 各Ⅰ-2, 3	〃
6	4／25	歯の形成と萌出	乳歯・幼若永久歯の特徴, 歯・歯列・萌出異常	E-4／必-6, 総Ⅱ, IV-2, 各Ⅰ-2, 3	〃
7	5／16	歯列・咬合の発育と異常	歯列, 咬合の定義・発育 歯列咬合の発育変化	E-4／必-6, 総Ⅱ-9-エ	〃
8	5／16	歯列・咬合の発育と異常	歯列咬合の発育変化・異常	E-4／必-6, 総Ⅱ-9-エ	〃
9	5／16	歯列・咬合の発育と異常	歯列咬合の発育変化・異常	E-4／必-6, 総Ⅱ-9-エ	〃
10	6／6	乳歯・幼若永久歯・歯周組織	乳歯の形態的・組織学的特徴	E-4／必-6, 総Ⅱ-5, IV-2	〃
11	6／6	乳歯・幼若永久歯・歯周組織	幼若永久歯・歯周組織の特徴	E-4／必-6, 総Ⅱ-5, IV-2	〃

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
12	6／6	歯科対応 疼痛コントロール	疼痛のコントロール	E-4／必12, 総Ⅳ-ア	①
13	6／20	歯科対応	小児の心理・ 対応の実際	E-4／必-9, 総Ⅴ-2	〃
14	6／20	歯科対応	対応の実際, 基本的な診 察・管理	E-4／必-9, 総Ⅴ-2	〃
15	6／20	歯科対応	対応の実際, 基本的な診 察・管理	E-4／必-12, 総Ⅶ-4	〃
16	7／11	小児の診療の 流れ	小児患者の診 察・検査・診 断	E-4／必-9, 総Ⅴ-2,Ⅵ-1, 2,Ⅶ-1	〃
17	7／11	小児の診療の 流れ	小児患者の診 察・検査・診 断	E-4／必-9, 総Ⅴ-2,Ⅵ-1, 2,Ⅶ-1	〃
18	7／11	う蝕治療の前 準備	治療の前処 置・麻酔・偶 発症	E-4／必12, 総Ⅳ-ア	〃
19	7／25	小児期の齲蝕 ①	齲蝕の疫学, 特徴と分類, 好発時期	E-4／必-8- Ⅰ-b,総Ⅲ -2-ア-b,各 Ⅱ-1	〃
20	7／25	小児期の齲蝕 ②	齲蝕の疫学, 特徴と分類, 好発時期	E-4／必-8- Ⅰ-b,総Ⅲ -2-ア-b,各 Ⅱ-1	〃
21	7／25	小児期の齲蝕 ③	齲蝕予防	E-4／必-4- ウ,各Ⅱ-1- Ⅰ	〃
22	8／29	乳歯・幼若永 久歯の歯冠修 復①	歯の硬組織疾 患の治療	E-4／必-12, 各Ⅱ-1	〃
23	8／29	乳歯・幼若永 久歯の歯冠修 復②	歯の硬組織疾 患の治療	E-4／必-12, 各Ⅱ-1	〃
24	8／29	乳歯・幼若永 久歯の歯冠修 復③	歯の硬組織疾 患の治療	E-4／必-12, 各Ⅱ-1	〃
25	9／19	乳歯・幼若永 久歯の歯内療 法①	歯髄・根尖性 歯周組織疾患 の治療	E-4／必12, 総Ⅳ-2,Ⅶ11, Ⅶ1,各Ⅱ-2	〃
26	9／19	乳歯・幼若永 久歯の歯内療 法②	歯髄・根尖性 歯周組織疾患 の治療	E-4／必12, 総Ⅳ-2,Ⅶ11, Ⅶ1,各Ⅱ-2	〃
27	9／19	乳歯・幼若永 久歯の歯内療 法③	歯髄・根尖性 歯周組織疾患 の治療	E-4／必12, 総Ⅳ-2,Ⅶ11, Ⅶ1,各Ⅱ-2	〃
28	10／10	外科的処置①	小児の麻酔, 拔牙,軟組織 疾患	E-4／必7-9, 12,総Ⅵ,Ⅶ 各Ⅰ,Ⅲ	〃
29	10／10	外科的処置②	小児の麻酔, 拔牙,軟組織 疾患	E-4／必7-9, 12,総Ⅳ,Ⅵ, Ⅶ各Ⅰ,ⅢⅦ -47	〃
30	10／10	外科的処置③	歯の外傷	E-4／各Ⅰ-4	〃
31	10／31	咬合誘導①	保障,動的咬 合誘導	E-4,必8,総 Ⅵ-1,各Ⅰ-5	〃
32	10／31	咬合誘導②	保障,動的咬 合誘導	E-4,必8,総 Ⅵ-1,各Ⅰ-5	〃

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
33	10／31	先天異常・小 児疾患①	先天異常・骨 系統疾患・症 候群	E-4／必12, 総Ⅴ-3,各Ⅴ -7	①
34	11／21	先天異常・小 児疾患②	先天異常・骨 系統疾患・症 候群	E-4／必12, 総Ⅴ-3,各Ⅴ -7	〃
35	11／21	障害児の歯科 診療①②・虐 待	障害者への対 応・虐待	E-4／必12, 総Ⅴ-3,各Ⅴ -7	〃
36	11／21	障害児①②・ 虐待・摂食	障害者への対 応	E-4／必8-Ⅰ, 総Ⅰ-2,Ⅲ2, 各Ⅰ,Ⅴ	〃
37	12／5	模試・卒試解 説	模試・卒試解 説		〃
38	12／5	模試・卒試解 説	模試・卒試解 説		〃
39	12／5	模試・卒試解 説	模試・卒試解 説		〃
40	12／19	模試／卒試解 説・まとめ	模試／卒試解 説　まとめ		〃
41	12／19	模試／卒試解 説・まとめ	模試／卒試解 説　まとめ		〃
42	12／19	模試／卒試解 説・まとめ	模試／卒試解 説　まとめ		〃

●高齢者歯科学

担当者：①鈴木 史彦（麻酔）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1	4／6	高齢者の特徴 1	身体的特徴・ 心理的特徴	E-5-1)／必 6-エ	①
2	4／6	口腔の加齢変 化1	加齢に伴う 顎・口腔およ び嚥下機能の 変化	E-5-1)／必 6-エ	〃
3	4／6	嚥下モデル・ 嚥下障害1	5期モデルと 摂食・嚥下各 期の障害,合 併症	E-5-1)／各 Ⅴ-2-ア	〃
4	4／20	脳血管障害・ Parkinson病1	分類,球麻痺 と仮性球麻痺, 高次脳機能障 害	E-5-1)／総 Ⅶ1-エ	〃
5	4／20	認知症1	分類,中核症 状と周辺症状, 検査法,対応	E-5-1)／総 Ⅶ1-エ	〃
6	4／20	スクリーニン グテスト1	RSST, MWST, FT, 頸部聴診	E-5-1)／各 Ⅴ-3-Ⅰ	〃
7	5／18	VE, VF1	嚥下内視鏡検 査,嚥下造影	E-5-1)／各 Ⅴ-3-Ⅰ	〃
8	5／18	間接訓練1	先行期～食道 期の間接訓練	E-5-1)／各 Ⅴ-6-ア	〃
9	5／18	直接訓練1	直接訓練,段 階的摂食訓練	E-5-1)／各 Ⅴ-6-ア	〃
10	6／1	チーム医療・ ICF1	チーム医療, 多職種協働, アプローチ法	A-5-1)／必 3-ア,Ⅰ	〃
11	6／1	嚥下補助床1	PAP, PLP	E-5-1)／各 Ⅳ-7-ウ	〃

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
12	6／1	栄養管理・食事指導1	MNA, SGA, ODA, 食事指導	E-5-1)／各V-6-オ	①
13	6／22	訪問診療1	訪問診療	E-5-1)／各V-8-ア	〃
14	6／22	口腔ケア1	器質的口腔ケア, 機能的口腔ケア	E-5-1)／必4-エ	〃
15	6／22	高齢者の特徴2	身体的特徴・心理的特徴	E-5-1)／必6-エ	〃
16	7／6	口腔の加齢変化2	加齢に伴う顎・口腔および嚥下機能の変化	E-5-1)／必6-エ	〃
17	7／6	嚥下モデル・嚥下障害2	5期モデルと摂食・嚥下各期の障害, 合併症	E-5-1)／各V-2-ア	〃
18	7／6	脳血管障害・Parkinson病2	分類, 球麻痺と仮性球麻痺, 高次脳機能障害	E-5-1)／総VII-1-エ	〃
19	7／20	認知症2	分類, 中核症状と周辺症状, 検査法, 対応	E-5-1)／総VII-1-エ	〃
20	7／20	スクリーニングテスト2	RSST, MWST, FT, 頸部聴診	E-5-1)／各V-3-イ	〃
21	7／20	VE, VF2	嚥下内視鏡検査, 嚥下造影	E-5-1)／各V-3-イ	〃
22	8／31	間接訓練2	先行期～食道期の間接訓練	E-5-1)／各V-6-ア	〃
23	8／31	直接訓練2	直接訓練, 段階的摂食訓練	E-5-1)／各V-6-ア	〃
24	8／31	チーム医療・ICF2	チーム医療, 多職種協働, アプローチ法	A-5-1)／必3-ア, イ	〃
25	9／14	嚥下補助床2	PAP, PLP	E-5-1)／各IV-7-ウ	〃
26	9／14	栄養管理・食事指導2	MNA, SGA, ODA, 食事指導	E-5-1)／各V-6-オ	〃
27	9／14	訪問診療2	訪問診療	E-5-1)／各V-8-ア	〃
28	10／5	口腔ケア2	器質的口腔ケア, 機能的口腔ケア	E-5-1)／必4-エ	〃
29	10／5	高齢者の特徴3	身体的特徴・心理的特徴	E-5-1)／必6-エ	〃
30	10／5	口腔の加齢変化3	加齢に伴う顎・口腔および嚥下機能の変化	E-5-1)／必6-エ	〃
31	10／19	嚥下モデル・嚥下障害3	5期モデルと摂食・嚥下各期の障害, 合併症	E-5-1)／各V-2-ア	〃
32	10／19	脳血管障害・Parkinson病3	分類, 球麻痺と仮性球麻痺, 高次脳機能障害	E-5-1)／総VII-1-エ	〃

33	10／19	認知症3	分類, 中核症状と周辺症状, 検査法, 対応	E-5-1)／総VII-1-エ	①
34	11／2	スクリーニングテスト3	RSST, MWST, FT, 頸部聴診	E-5-1)／各V-3-イ	〃
35	11／2	VE, VF3	嚥下内視鏡検査, 嚥下造影	E-5-1)／各V-3-イ	〃
36	11／2	間接訓練3	先行期～食道期の間接訓練	E-5-1)／各V-6-ア	〃
37	11／30	直接訓練3	直接訓練, 段階的摂食訓練	E-5-1)／各V-6-ア	〃
38	11／30	チーム医療・ICF3	チーム医療, 多職種協働, アプローチ法	A-5-1)／必3-ア, イ	〃
39	11／30	嚥下補助床3	PAP, PLP	E-5-1)／各IV-7-ウ	〃
40	12／21	栄養管理・食事指導3	MNA, SGA, ODA, 食事指導	E-5-1)／各V-6-オ	〃
41	12／21	訪問診療3	訪問診療	E-5-1)／各V-8-ア	〃
42	12／21	口腔ケア3	器質的口腔ケア, 機能的口腔ケア	E-5-1)／必4-エ	〃

●障害者歯科学

担当者：①佐々木重夫（歯内）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1	4／18	スペシャルニーズ(SN)の捉え方	ノーマライゼーション, バリアフリー, ユニバーサルデザイン	B-2-2)／必-2-ア, 総I-2-カ	①
2	5／9	スペシャルニーズと社会保障	障害者福祉, 医療制度, チーム医療	B-2-2)／必-2-ア, 総I-2-カ, 総V-6-カ	〃
3	5／30	精神・心理的発達と行動の障害	発達遅滞, 精神遅滞, 自閉症スペクトラム障害	E-5-2), 3)／総V-2-オ	〃
4	6／13	精神・心理的発達と行動の障害	注意欠陥多動性障害, 学習障害	E-5-2), 3)／総V-2-オ	〃
5	6／27	神経・運動障害	脳性麻痺, 筋ジストロフィー, 脊髄損傷, 関節リウマチ	E-5-2)／総V-3-ア～カ	〃
6	7／18	神経・運動障害, 感覚障害	Parkinson病, 脳血管障害, 視覚・聴覚障害	E-5-2)／各V-1-ア	〃
7	8／22	精神および行動の障害	統合失調症, うつ病, 神経症, 認知症, 摂食障害	E-5-3)／各III-4-シ, 各V-1-ア	〃
8	9／12	歯科治療時に配慮すべき疾患1	てんかん, 内科的疾患	E-5-2)／総V-7-ア～エ	〃

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
9	10／3	歯科治療時に配慮すべき疾患2	症候群	E-5-2)／各Ⅰ-1-イ～エ, 各Ⅲ-4-ア	①
10	10／24	歯科治療時に配慮すべき疾患3	症候群, 難病	E-5-2)／各Ⅰ-1-ア～エ, 各Ⅲ-4-ア	〃
11	11／14	行動調整	コミュニケーション法, 行動療法, 薬物的行動調整	E-5-2)／各Ⅴ-7-ア	〃
12	11／28	SNのある人の歯科治療1	歯髄処置, 歯周治療	E-5-2)／各Ⅱ-2-アイ, 各Ⅱ-3-ア～ウ 各Ⅴ-7-イ	〃
13	12／12	SNのある人の歯科治療2	歯冠修復の特徴, 補綴的対応	E-5-2)／各Ⅳ-3-ア～ウ, Ⅳ-4-ア～ウ, Ⅳ-5-ア～ウ, Ⅴ-7-イ	〃
14	1／9	リスク評価と安全管理	リスク評価, 安全管理, 医療安全管理体制	A-6-1)／必-2-オ, カ	〃

●歯科放射線学

担当者：①原田 卓哉（放射）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1	4／10	画像検査装置の取り扱い	エックス線撮影装置	E-1-2)／必10-カ	①
2	4／10	検査の基本1	口内法, パノラマ, CT	E-1-2)／必10-カ	〃
3	4／24	検査の基本2	MRI, 超音波, 核医学	E-1-2)／必10-カ	〃
4	4／24	安全管理	患者の安全管理(被曝), 医療者の安全管理(被曝)	E-1-2)／必2-オ	〃
5	5／18	放射線の影響1	確率的影響, 確定的影響	E-1-2)／必7-ア	〃
6	5／18	放射線の影響2	放射線治療による後障害	E-1-2)／必7-イ	〃
7	6／12	放射線物理	放射線の種類, 単位, 測定, 放射線同位元素	E-1-2)／総Ⅵ-2	〃
8	6／12	画像形成	現像, 画質を構成する因子	E-1-2)／総Ⅵ-2	〃
9	6／26	エックス線装置器材	エックス線撮影装置, ヘッド, フィルム	E-1-2)／総Ⅵ-2	〃
10	6／26	デジタル・情報システム	デジタル画像の特徴, CCDセンサー, イメージングプレート, フラットパネル, DICOM PACS, 放射線情報システム, 病院情報システム	E-1-2)／総Ⅵ-2	〃

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
11	7／17	放射線生物学・放射線治療	放射線の影響, 放射線感受性, 外部照射, IMRT, 内部照射, 照射後障害	E-1-2)／総Ⅵ-2, 総Ⅶ-7	①
12	7／17	防護・法的規制	正当化, 最適化, 線量制限, 医療被曝, 職業被曝, 公衆被曝, 医療法施行規則	E-1-2)／総Ⅵ-2	〃
13	8／21	画像検査1	口内法, 口外法, CT	E-1-2)／総Ⅵ-2	〃
14	8／21	画像検査2	MRI, 超音波, 核医学, IVR	E-1-2)／総Ⅵ-2, 総Ⅶ-9	〃
15	9／11	画像診断1	歯および歯周疾患, 嚢胞	E-3-2), E-2-4)／各Ⅱ-1, Ⅱ-2, Ⅱ-3, Ⅲ-1, Ⅲ-2	〃
16	9／11	画像診断2	顎骨の炎症, 上顎洞炎, 頸部軟組織の炎症	E-2-4)／各Ⅲ-1, Ⅲ-2	〃
17	9／25	画像診断3	良性腫瘍, 悪性腫瘍	E-2-4)／各Ⅲ-1, Ⅲ-2	〃
18	9／25	画像診断4	腫瘍類似疾患, 口腔に症状を表す全身疾患	E-2-4)／各Ⅲ-1, Ⅲ-2	〃
19	10／9	問題演習1	放射線物理, 装置, 画像形成原理	E-1-2)／総Ⅵ-2	〃
20	10／9	問題演習2	デジタル画像システム, 医療情報システム	E-1-2)／総Ⅵ-2	〃
21	10／30	問題演習3	口内法, 口外法, CT, コーンビームCT	E-1-2)／総Ⅵ-2	〃
22	10／30	問題演習4	MRI, 超音波, 核医学, IVR, 造影, 内視鏡	E-1-2)／総Ⅵ-2	〃
23	11／13	問題演習5	放射線の影響, 防護, 管理	E-1-2)／総Ⅵ-2	〃
24	11／13	問題演習6	放射線治療, 術前術後管理	E-1-2)／総Ⅶ-7	〃
25	12／4	問題演習7	歯および歯周疾患, 嚢胞	E-3-2), E-2-4)／各Ⅱ-1, Ⅱ-2, Ⅱ-3, Ⅲ-1, Ⅲ-2	〃
26	12／4	問題演習8	顎骨の炎症, 上顎洞炎, 頸部軟組織の炎症	E-2-4)／各Ⅲ-1, Ⅲ-2	〃
27	12／18	問題演習9	良性腫瘍, 悪性腫瘍	E-2-4)／各Ⅲ-1, Ⅲ-2	〃
28	12／18	問題演習10	腫瘍類似疾患, 口腔に症状を表す全身疾患	E-2-4)／各Ⅲ-1, Ⅲ-2	〃

●歯科医療管理学／歯学史／歯科英語

担当者：①瀬川 洋（衛生）、②大橋 明石（衛生）、
③山崎 信也（麻酔）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1	4／9	歯科英語 （一般的事項）	歯科医療に関 わる医学・歯 学英語の基礎 知識	A-7-2)／必 -13-ウ	③
2	4／23	歯学史 1	世界の歯学史	A-2-2)／必 -13-ア	①
3	5／14	歯学史 2	日本の歯学史	A-2-2)／必 -13-ア	〃
4	5／28	歯科医療の法 的性格	歯科医療の法 的意義と関連 法	A-1-3)／必 -2-イ	〃
5	6／11	歯科医療にお ける安全管理	医療法と医療 安全、医療機 関における安 全管理	A-6-1)／必 -2-オ	〃
6	6／25	医療事故防止	医療危機管理、 医療過誤、医 療事故防止	A-6-2)／必 -2-オ	〃
7	7／9	院内感染対策	標準予防策、 医療廃棄物処 理、針刺し事 故の対処	A-6-3)／必 -4-カ	②
8	8／20	医療裁判	医事紛争の原 因と防止、解 決	A-6-2)／必 -2-キ	〃
9	9／10	社会保障制度	社会保障制度、 医療保険、国 民医療費	B-2-2)／総 -1-ウ	〃
10	10／15	診療情報リテ ラシー	診療録、診療 情報、診断書、 SORP	B-4-3)／必 -2-コ	〃
11	10／29	禁煙指導・食 育	禁煙指導・支 援、食育・食 の支援	F-3-2)／総 -1-イ	①
12	11／12	歯科診療所の 開設	歯科診療所の 開設	B-2-2)／総 -1-ウ	②
13	12／3	医療の質の確 保	患者満足度、 診療録開示、 クリニカルパ ス	A-6-1)／必 -2-エ	〃
14	12／17	医療連携	医療連携、 チーム歯科医 療	G-4)／総-I -3	〃

●法歯学

担当者：①花岡 洋一（法歯）、②板橋 仁（矯正）、
③小林 克男（非常）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1	4／17	社会と歯科医 療1	社会における 歯科医の役割	A-1-3) A-6-2) B-2-1)／ 必2-イ、オ、 キ、コ	①
2	5／8	社会と歯科医 療2	大規模災害時 における歯科 医の役割	A-7-1)、 B-2-2)、 B-2-3)／総 I-1-エ、総 I-3-ア	〃

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
3	6／5	社会と歯科医 療3	災害時歯科医 療	A-7-1)、 B-2-2)、 B-2-3)／総 I-1-エ、総 I-3-ア	②
4	6／19	歯科的個人識 別1	歯から何がわ かるのか	B-2-3)／総 I-3-ア	①
5	7／10	歯科的個人識 別2	性別判定	B-2-3) C-3-2) C-3-4)／総 I-3-ア、総 II-1-カ	〃
6	7／24	歯科的個人識 別3	年齢推定	B-2-3)、 C-3-3) E-2-3)／必 6-4、総I -3-ア、V1- ク、V-6-ア	〃
7	8／28	歯科的個人識 別	血液型	B-2-3) C-3-4)／ 総I-3-ア 総VI-3-ア	〃
8	9／18	社会と歯科医 療4	警察歯科医の 役割1	B-2-3)／総 I-3-ア	① ③
9	10／2	社会と歯科医 療5	警察歯科医の 役割2	B-2-3)／総 I-3-ア	〃
10	10／23	法医学1	物体検査、創 傷	B-2-3) E-6)／必12- キ 総I-3-ア	①
11	11／6	法医学2	死因究明制度、 死体解剖	A-1-3)／ 総I-3-ア	〃
12	11／20	法医学3	死後変化	B-2-3) C-5-7)／ 総I-3-ア	〃
13	12／11	法医学4	虐待防止	B-2-2)／総 I-2-ア	〃
14	1／8	総括	国家試験に向 けてのまとめ		〃

●総合臨床医学

担当者：①馬場 優（医学）

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
1	4／5	総論 1	内科学総論	E-6)／総VII -1-エ	①
2	4／19	総論 2	腫瘍学総論	E-6)／総VII -1-エ	〃
3	5／17	循環器	循環器疾患	E-6)／総VII -1-エ	〃
4	5／24	呼吸器	呼吸器疾患	E-6)／総VII -1-エ	〃
5	6／28	消化器	消化器疾患	E-6)／総VII -1-エ	〃
6	7／5	肝臓・腎臓	肝臓疾患・腎 臓疾患	E-6)／総VII -1-エ	〃
7	7／19	アレルギー・ 膠原病	アレルギー疾 患・膠原病	E-6)／総VII -1-エ	〃
8	8／30	内分泌	内分泌疾患	E-6)／総VII -1-エ	〃

	月日	タイトル	授業内容	コ／国	担
9	9／6	糖尿病	糖尿病	E-6／総Ⅶ -1-エ	①
10	10／4	耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科疾患	E-6／総Ⅶ -1-エ	〃
11	10／25	頭頸部外科	頭頸部疾患	E-6／総Ⅶ -1-エ	〃
12	11／22	血液疾患	血液疾患	E-6／総Ⅶ -1-エ	〃
13	11／29	誤飲・誤嚥	歯科治療中に 起こる誤飲・ 誤嚥事故	E-6／総Ⅶ -1-エ	〃
14	12／20	感染症・膿瘍	菌性感染症に よる深頸部膿 瘍・縦隔炎	E-6／総Ⅶ -1-エ	〃

平成 30 年度 第 6 学年 授業時間割

	1	2	3	4	5	6	7
2018/3/31 (土)							
2018/4/1 (日)							
2018/4/2 (月)	オリエン						
2018/4/3 (火)	実力1						
2018/4/4 (水)							
2018/4/5 (木)	理工1	理工2	総医1	口外1	口外2	口外3	FB1
2018/4/6 (金)	衛生1	衛生2	調速1	高齢1	高齢2	高齢3	FB2
2018/4/7 (土)	確認試験1	確認試験2	確認試験3				
2018/4/8 (日)							
2018/4/9 (月)	有床1	有床2	管史英1	麻酔1	麻酔2	麻酔3	FB3
2018/4/10 (火)	放射1	放射2	薬理1	修復1	修復2	修復3	FB4
2018/4/11 (水)	解剖1	解剖2	イン1	小児1	小児2	小児3	FB5
2018/4/12 (木)	細菌1	細菌2	生化1	口外4	口外5	口外6	FB6
2018/4/13 (金)	衛生3	衛生4	生理1	矯正1	矯正2	矯正3	FB7
2018/4/14 (土)	確認試験4	確認試験5	確認試験6				
2018/4/15 (日)							
2018/4/16 (月)	有床3	有床4	医倫1	歯周1	歯周2	歯周3	FB8
2018/4/17 (火)	病理1	病理2	法蘭1	歯内1	歯内2	歯内3	FB9
2018/4/18 (水)	組織1	組織2	障害1	冠橋1	冠橋2	冠橋3	FB10
2018/4/19 (木)	理工3	理工4	総医2	口外7	口外8	口外9	FB11
2018/4/20 (金)	衛生5	衛生6	調速2	高齢4	高齢5	高齢6	FB12
2018/4/21 (土)	確認試験7	確認試験8	確認試験9				
2018/4/22 (日)							
2018/4/23 (月)	有床5	有床6	管史英2	麻酔4	麻酔5	麻酔6	FB13
2018/4/24 (火)	放射3	放射4	薬理2	修復4	修復5	修復6	FB14
2018/4/25 (水)	解剖3	解剖4	イン2	小児4	小児5	小児6	FB15
2018/4/26 (木)	実力2						
2018/4/27 (金)							
2018/4/28 (土)							
2018/4/29 (日)							
2018/4/30 (月)							
2018/5/1 (火)							
2018/5/2 (水)							
2018/5/3 (木)							
2018/5/4 (金)							
2018/5/5 (土)							
2018/5/6 (日)							
2018/5/7 (月)	有床7	有床8	医倫2	歯周4	歯周5	歯周6	FB16
2018/5/8 (火)	病理3	病理4	法蘭2	歯内4	歯内5	歯内6	FB17
2018/5/9 (水)	組織3	組織4	障害2	冠橋4	冠橋5	冠橋6	FB18
2018/5/10 (木)	細菌3	細菌4	生化2	口外10	口外11	口外12	FB19
2018/5/11 (金)	衛生7	衛生8	生理2	矯正4	矯正5	矯正6	FB20
2018/5/12 (土)	確認試験10	確認試験11	確認試験12				
2018/5/13 (日)							
2018/5/14 (月)	有床9	有床10	管史英3	麻酔7	麻酔8	麻酔9	FB21
2018/5/15 (火)	衛生9	衛生10	薬理3	修復7	修復8	修復9	FB22
2018/5/16 (水)	解剖5	解剖6	イン3	小児7	小児8	小児9	FB23
2018/5/17 (木)	理工5	理工6	総医3	口外13	口外14	口外15	FB24
2018/5/18 (金)	放射5	放射6	調速3	高齢7	高齢8	高齢9	FB25
2018/5/19 (土)	確認試験13	確認試験14	確認試験15				
2018/5/20 (日)							
2018/5/21 (月)	有床11	有床12	医倫3	歯周7	歯周8	歯周9	FB26
2018/5/22 (火)	実力3						
2018/5/23 (水)							
2018/5/24 (木)	細菌5	細菌6	総医4	口外16	口外17	口外18	FB27
2018/5/25 (金)	衛生11	衛生12	生理3	矯正7	矯正8	矯正9	FB28
2018/5/26 (土)	確認試験16	確認試験17	確認試験18				
2018/5/27 (日)							
2018/5/28 (月)	有床13	有床14	管史英4	麻酔10	麻酔11	麻酔12	FB29
2018/5/29 (火)	模試0						
2018/5/30 (水)	組織5	組織6	障害3	冠橋7	冠橋8	冠橋9	FB30
2018/5/31 (木)	理工7	理工8	生化3	口外19	口外20	口外21	FB31
2018/6/1 (金)	衛生13	衛生14	調速4	高齢10	高齢11	高齢12	FB32
2018/6/2 (土)	確認試験19	確認試験20	確認試験21				
2018/6/3 (日)							
2018/6/4 (月)	有床15	有床16	医倫4	歯周10	歯周11	歯周12	FB33
2018/6/5 (火)	病理5	病理6	法蘭3	歯内7	歯内8	歯内9	FB34
2018/6/6 (水)	解剖7	解剖8	イン4	小児10	小児11	小児12	FB35
2018/6/7 (木)	細菌7	細菌8	生化4	口外22	口外23	口外24	FB36
2018/6/8 (金)	衛生15	衛生16	生理4	矯正10	矯正11	矯正12	FB37
2018/6/9 (土)	確認試験22	確認試験23	確認試験24				
2018/6/10 (日)							
2018/6/11 (月)	有床17	有床18	管史英5	麻酔13	麻酔14	麻酔15	FB38
2018/6/12 (火)	放射7	放射8	薬理4	修復10	修復11	修復12	FB39
2018/6/13 (水)	組織7	組織8	障害4	冠橋10	冠橋11	冠橋12	FB40
2018/6/14 (木)	実力4						
2018/6/15 (金)							
2018/6/16 (土)							
2018/6/17 (日)							
2018/6/18 (月)	有床19	有床20	医倫5	歯周13	歯周14	歯周15	FB41
2018/6/19 (火)	病理7	病理8	法蘭4	歯内10	歯内11	歯内12	FB42
2018/6/20 (水)	解剖9	解剖10	イン5	小児13	小児14	小児15	FB43
2018/6/21 (木)	理工9	理工10	生化5	口外25	口外26	口外27	FB44
2018/6/22 (金)	衛生17	衛生18	調速5	高齢13	高齢14	高齢15	FB45
2018/6/23 (土)	確認試験25	確認試験26	確認試験27				
2018/6/24 (日)							
2018/6/25 (月)	有床21	有床22	管史英6	麻酔16	麻酔17	麻酔18	FB46
2018/6/26 (火)	放射9	放射10	薬理5	修復13	修復14	修復15	FB47
2018/6/27 (水)	組織9	組織10	障害5	冠橋13	冠橋14	冠橋15	FB48
2018/6/28 (木)	細菌9	細菌10	総医5	口外28	口外29	口外30	FB49
2018/6/29 (金)	衛生19	衛生20	生理5	矯正13	矯正14	矯正15	FB50
2018/6/30 (土)	確認試験28	確認試験29	確認試験30				
2018/7/1 (日)							

	1	2	3	4	5	6	7
2018/7/2 (月)	有床23	有床24	医倫6	歯周16	歯周17	歯周18	FB51
2018/7/3 (火)							
2018/7/4 (水)	実力5						
2018/7/5 (木)	理工11	理工12	総医6	口外31	口外32	口外33	FB52
2018/7/6 (金)	衛生21	衛生22	調速6	高齢16	高齢17	高齢18	FB53
2018/7/7 (土)	確認試験31	確認試験32	確認試験33				
2018/7/8 (日)							
2018/7/9 (月)	有床25	有床26	管史英7	麻酔19	麻酔20	麻酔21	FB54
2018/7/10 (火)	病理9	病理10	法蘭5	歯内13	歯内14	歯内15	FB55
2018/7/11 (水)	解剖11	解剖12	イン6	小児16	小児17	小児18	FB56
2018/7/12 (木)	細菌11	細菌12	生化6	口外34	口外35	口外36	FB57
2018/7/13 (金)	衛生23	衛生24	生理6	矯正16	矯正17	矯正18	FB58
2018/7/14 (土)	確認試験34	確認試験35	確認試験36				
2018/7/15 (日)							
2018/7/16 (月)							
2018/7/17 (火)	放射11	放射12	薬理6	修復16	修復17	修復18	FB59
2018/7/18 (水)	組織11	組織12	障害6	冠橋16	冠橋17	冠橋18	FB60
2018/7/19 (木)	理工13	理工14	総医7	口外37	口外38	口外39	FB61
2018/7/20 (金)	衛生25	衛生26	調速7	高齢19	高齢20	高齢21	FB62
2018/7/21 (土)	確認試験37	確認試験38	確認試験39				
2018/7/22 (日)							
2018/7/23 (月)	有床27	有床28	医倫7	歯周19	歯周20	歯周21	FB63
2018/7/24 (火)	病理11	病理12	法蘭6	歯内16	歯内17	歯内18	FB64
2018/7/25 (水)	解剖13	解剖14	イン7	小児19	小児20	小児21	FB65
2018/7/26 (木)							
2018/7/27 (金)	実力6						
2018/7/28 (土)							
2018/7/29 (日)							
2018/7/30 (月)	臨床FB1	臨床FB2	臨床FB3	臨床FB4	臨床FB5	臨床FB6	臨床FB7
2018/7/31 (火)	臨床FB8	臨床FB9	臨床FB10	臨床FB11	臨床FB12	臨床FB13	臨床FB14
2018/8/1 (水)	臨床FB15	臨床FB16	臨床FB17	臨床FB18	臨床FB19	臨床FB20	臨床FB21
2018/8/2 (木)	臨床FB22	臨床FB23	臨床FB24	臨床FB25	臨床FB26	臨床FB27	臨床FB28
2018/8/3 (金)	臨床FB29	臨床FB30	臨床FB31	臨床FB32	臨床FB33	臨床FB34	臨床FB35
2018/8/4 (土)							
2018/8/5 (日)							
2018/8/6 (月)							
2018/8/7 (火)							
2018/8/8 (水)							
2018/8/9 (木)							
2018/8/10 (金)							
2018/8/11 (土)							
2018/8/12 (日)							
2018/8/13 (月)							
2018/8/14 (火)							
2018/8/15 (水)							
2018/8/16 (木)							
2018/8/17 (金)							
2018/8/18 (土)							
2018/8/19 (日)							
2018/8/20 (月)	有床29	有床30	管史英8	麻酔22	麻酔23	麻酔24	FB66
2018/8/21 (火)	放射13	放射14	薬理7	修復19	修復20	修復21	FB67
2018/8/22 (水)	組織13	組織14	障害7	冠橋19	冠橋20	冠橋21	FB68
2018/8/23 (木)	細菌13	細菌14	生化7	口外40	口外41	口外42	FB69
2018/8/24 (金)	衛生27	衛生28	生理7	矯正19	矯正20	矯正21	FB70
2018/8/25 (土)	確認試験40	確認試験41	確認試験42				
2018/8/26 (日)							
2018/8/27 (月)	有床31	有床32	医倫8	歯周22	歯周23	歯周24	FB71
2018/8/28 (火)	病理13	病理14	法蘭7	歯内19	歯内20	歯内21	FB72
2018/8/29 (水)	解剖15	解剖16	イン8	小児22	小児23	小児24	FB73
2018/8/30 (木)	理工15	理工16	総医8	口外43	口外44	口外45	FB74
2018/8/31 (金)	衛生29	衛生30	調速8	高齢22	高齢23	高齢24	FB75
2018/9/1 (土)	確認試験43	確認試験44	確認試験45				
2018/9/2 (日)							
2018/9/3 (月)	実力7						
2018/9/4 (火)	模試1						
2018/9/5 (水)							
2018/9/6 (木)	細菌15	細菌16	総医9	口外46	口外47	口外48	FB76
2018/9/7 (金)	衛生31	衛生32	生理8	矯正22	矯正23	矯正24	FB77
2018/9/8 (土)	確認試験46	確認試験47	確認試験48				
2018/9/9 (日)							
2018/9/10 (月)	有床33	有床34	管史英9	麻酔25	麻酔26	麻酔27	FB78
2018/9/11 (火)	放射15	放射16	薬理8	修復22	修復23	修復24	FB79
2018/9/12 (水)	組織15	組織16	障害8	冠橋22	冠橋23	冠橋24	FB80
2018/9/13 (木)	理工17	理工18	生化8	口外49	口外50	口外51	FB81
2018/9/14 (金)	衛生33	衛生34	調速9	高齢25	高齢26	高齢27	FB82
2018/9/15 (土)	確認試験49	確認試験50	確認試験51				
2018/9/16 (日)							
2018/9/17 (月)							
2018/9/18 (火)	病理15	病理16	法蘭8	歯内22	歯内23	歯内24	FB83
2018/9/19 (水)	解剖17	解剖18	イン9	小児25	小児26	小児27	FB84
2018/9/20 (木)	細菌17	細菌18	生化9	口外52	口外53	口外54	FB85
2018/9/21 (金)	衛生35	衛生36	生理9	矯正25	矯正26	矯正27	FB86
2018/9/22 (土)	確認試験52	確認試験53	確認試験54				
2018/9/23 (日)							
2018/9/24 (月)							
2018/9/25 (火)	放射17	放射18	薬理9	修復25	修復26	修復27	FB87
2018/9/26 (水)							
2018/9/27 (木)	実力8						
2018/9/28 (金)	模試2						
2018/9/29 (土)	確認試験55	確認試験56	確認試験57				
2018/9/30 (日)							
2018/10/1 (月)	有床35	有床36	医倫9	歯周25	歯周26	歯周27	FB88
2018/10/2 (火)	病理17	病理18	法蘭9	歯内25	歯内26	歯内27	FB89

	1	2	3	4	5	6	7
2018/10/3 (水)	組織17	組織18	障害9	冠橋25	冠橋26	冠橋27	FB90
2018/10/4 (木)	理工19	理工20	総医10	口外55	口外56	口外57	FB91
2018/10/5 (金)	衛生37	衛生38	調連10	高齢28	高齢29	高齢30	FB92
2018/10/6 (土)	確認試験58	確認試験59	確認試験60				
2018/10/7 (日)							
2018/10/8 (月)							
2018/10/9 (火)	放射19	放射20	薬理10	修復28	修復29	修復30	FB93
2018/10/10 (水)	解剖19	解剖20	イン10	小児28	小児29	小児30	FB94
2018/10/11 (木)	細菌19	細菌20	生化10	口外58	口外59	口外60	FB95
2018/10/12 (金)	衛生39	衛生40	生理10	矯正28	矯正29	矯正30	FB96
2018/10/13 (土)	確認試験61	確認試験62	確認試験63				
2018/10/14 (日)							
2018/10/15 (月)	有床37	有床38	管史英10	麻酔28	麻酔29	麻酔30	FB97
2018/10/16 (火)	実力9						
2018/10/17 (水)	模試3						
2018/10/18 (木)							
2018/10/19 (金)	衛生41	衛生42	調連11	高齢31	高齢32	高齢33	FB98
2018/10/20 (土)	確認試験64	確認試験65	確認試験66				
2018/10/21 (日)							
2018/10/22 (月)	有床39	有床40	医倫10	菌周28	菌周29	菌周30	FB99
2018/10/23 (火)	病理19	病理20	法蘭10	菌内28	菌内29	菌内30	FB100
2018/10/24 (水)	組織19	組織20	障害10	冠橋28	冠橋29	冠橋30	FB101
2018/10/25 (木)	理工21	理工22	総医11	口外61	口外62	口外63	FB102
2018/10/26 (金)	衛生43	衛生44	生理11	矯正31	矯正32	矯正33	FB103
2018/10/27 (土)	確認試験67	確認試験68	確認試験69				
2018/10/28 (日)							
2018/10/29 (月)	有床41	有床42	管史英11	麻酔31	麻酔32	麻酔33	FB104
2018/10/30 (火)	放射21	放射22	薬理11	修復31	修復32	修復33	FB105
2018/10/31 (水)	解剖21	解剖22	イン11	小児31	小児32	小児33	FB106
2018/11/1 (木)	細菌21	細菌22	生化11	口外64	口外65	口外66	FB107
2018/11/2 (金)	衛生45	衛生46	調連12	高齢34	高齢35	高齢36	FB108
2018/11/3 (土)							
2018/11/4 (日)							
2018/11/5 (月)	有床43	有床44	医倫11	菌周31	菌周32	菌周33	FB109
2018/11/6 (火)	病理21	病理22	法蘭11	菌内31	菌内32	菌内33	FB110
2018/11/7 (水)	実力10						
2018/11/8 (木)	模試4						
2018/11/9 (金)							
2018/11/10 (土)	確認試験70	確認試験71	確認試験72				
2018/11/11 (日)							
2018/11/12 (月)	有床45	有床46	管史英12	麻酔34	麻酔35	麻酔36	FB111
2018/11/13 (火)	放射23	放射24	薬理12	修復34	修復35	修復36	FB112
2018/11/14 (水)	組織21	組織22	障害11	冠橋31	冠橋32	冠橋33	FB113
2018/11/15 (木)	理工23	理工24	生化12	口外67	口外68	口外69	FB114
2018/11/16 (金)	衛生47	衛生48	生理12	矯正34	矯正35	矯正36	FB115
2018/11/17 (土)	確認試験73	確認試験74	確認試験75				
2018/11/18 (日)							
2018/11/19 (月)	菌周34	菌周35	医倫12	菌周36	有床47	有床48	FB116
2018/11/20 (火)	病理23	病理24	法蘭12	菌内34	菌内35	菌内36	FB117
2018/11/21 (水)	解剖23	解剖24	イン12	小児34	小児35	小児36	FB118
2018/11/22 (木)	細菌23	細菌24	総医12	口外70	口外71	口外72	FB119
2018/11/23 (金)							
2018/11/24 (土)							
2018/11/25 (日)							
2018/11/26 (月)	卒試1						
2018/11/27 (火)							
2018/11/28 (水)	組織23	組織24	障害12	冠橋34	冠橋35	冠橋36	FB120
2018/11/29 (木)	理工25	理工26	総医13	口外73	口外74	口外75	FB121
2018/11/30 (金)	衛生49	衛生50	調連13	高齢37	高齢38	高齢39	FB122
2018/12/1 (土)							
2018/12/2 (日)							
2018/12/3 (月)	麻酔37	麻酔38	管史英13	有床49	有床50	麻酔39	FB123
2018/12/4 (火)	放射25	放射26	薬理13	修復37	修復38	修復39	FB124
2018/12/5 (水)	解剖25	解剖26	イン13	小児37	小児38	小児39	FB125
2018/12/6 (木)	細菌25	細菌26	生化13	口外76	口外77	口外78	FB126
2018/12/7 (金)	衛生51	衛生52	生理13	矯正37	矯正38	矯正39	FB127
2018/12/8 (土)							
2018/12/9 (日)							
2018/12/10 (月)	有床51	有床52	医倫13	菌周37	菌周38	菌周39	FB128
2018/12/11 (火)	病理25	病理26	法蘭13	菌内37	菌内38	菌内39	FB129
2018/12/12 (水)	組織25	組織26	障害13	冠橋37	冠橋38	冠橋39	FB130
2018/12/13 (木)	模試5						
2018/12/14 (金)							
2018/12/15 (土)							
2018/12/16 (日)							
2018/12/17 (月)	有床53	有床54	管史英14	麻酔40	麻酔41	麻酔42	FB131
2018/12/18 (火)	放射27	放射28	薬理14	修復40	修復41	修復42	FB132
2018/12/19 (水)	解剖27	解剖28	イン14	小児40	小児41	小児42	FB133
2018/12/20 (木)	理工27	理工28	総医14	口外79	口外80	口外81	FB134
2018/12/21 (金)	衛生53	衛生54	調連14	高齢40	高齢41	高齢42	FB135
2018/12/22 (土)							
2018/12/23 (日)							
2018/12/24 (月)							
2018/12/25 (火)	卒試2						
2018/12/26 (水)							
2018/12/27 (木)	模試6						
2018/12/28 (金)							
2018/12/29 (土)							
2018/12/30 (日)							
2018/12/31 (月)							

	1	2	3	4	5	6	7
2019/1/1 (火)							
2019/1/2 (水)							
2019/1/3 (木)							
2019/1/4 (金)							
2019/1/5 (土)							
2019/1/6 (日)							
2019/1/7 (月)	有床55	有床56	医倫14	菌周40	菌周41	菌周42	FB136
2019/1/8 (火)	病理27	病理28	法蘭14	菌内40	菌内41	菌内42	FB137
2019/1/9 (水)	組織27	組織28	障害14	冠橋40	冠橋41	冠橋42	FB138
2019/1/10 (木)	細菌27	細菌28	生化14	口外82	口外83	口外84	FB139
2019/1/11 (金)	衛生55	衛生56	生理14	矯正40	矯正41	矯正42	FB140
2019/1/12 (土)							
2019/1/13 (日)							
2019/1/14 (月)							
2019/1/15 (火)	卒試3						
2019/1/16 (水)							
2019/1/17 (木)	強化講義1	強化講義2	強化講義3	強化講義4	強化講義5	強化講義6	
2019/1/18 (金)	強化講義7	強化講義8	強化講義9	強化講義10	強化講義11	強化講義12	
2019/1/19 (土)							
2019/1/20 (日)							
2019/1/21 (月)	強化講義13	強化講義14	強化講義15	強化講義16	強化講義17	強化講義18	
2019/1/22 (火)	強化講義19	強化講義20	強化講義21	強化講義22	強化講義23	強化講義24	
2019/1/23 (水)	強化講義25	強化講義26	強化講義27	強化講義28	強化講義29	強化講義30	
2019/1/24 (木)	強化講義31	強化講義32	強化講義33	強化講義34	強化講義35	強化講義36	
2019/1/25 (金)	強化講義37	強化講義38	強化講義39	強化講義40	強化講義41	強化講義42	
2019/1/26 (土)							
2019/1/27 (日)							
2019/1/28 (月)	強化講義43	強化講義44	強化講義45	強化講義46	強化講義47	強化講義48	
2019/1/29 (火)	強化講義49	強化講義50	強化講義51	強化講義52	強化講義53	強化講義54	
2019/1/30 (水)	強化講義55	強化講義56	強化講義57	強化講義58	強化講義59	強化講義60	
2019/1/31 (木)							
2019/2/1 (金)	国家試験出発日						
2019/2/2 (土)	第112回 歯科医師国家試験						
2019/2/3 (日)							
2019/2/4 (月)							
2019/2/5 (火)							
2019/2/6 (水)							
2019/2/7 (木)							
2019/2/8 (金)							
2019/2/9 (土)							
2019/2/10 (日)							
2019/2/11 (月)							
2019/2/12 (火)							
2019/2/13 (水)							
2019/2/14 (木)							
2019/2/15 (金)							
2019/2/16 (土)							
2019/2/17 (日)							
2019/2/18 (月)							
2019/2/19 (火)							
2019/2/20 (水)							
2019/2/21 (木)							
2019/2/22 (金)							
2019/2/23 (土)							
2019/2/24 (日)							
2019/2/25 (月)							
2019/2/26 (火)							
2019/2/27 (水)							
2019/2/28 (木)							
2019/3/1 (金)							
2019/3/2 (土)							
2019/3/3 (日)							
2019/3/4 (月)							
2019/3/5 (火)							
2019/3/6 (水)							
2019/3/7 (木)							
2019/3/8 (金)							
2019/3/9 (土)							
2019/3/10 (日)							
2019/3/11 (月)							
2019/3/12 (火)							
2019/3/13 (水)							
2019/3/14 (木)							
2019/3/15 (金)							
2019/3/16 (土)							
2019/3/17 (日)							
2019/3/18 (月)							
2019/3/19 (火)							
2019/3/20 (水)							
2019/3/21 (木)							
2019/3/22 (金)							
2019/3/23 (土)							
2019/3/24 (日)							
2019/3/25 (月)							
2019/3/26 (火)							
2019/3/27 (水)							
2019/3/28 (木)							
2019/3/29 (金)							
2019/3/30 (土)							
2019/3/31 (日)							